



今週のPOINT

国内株式市場

国内は夏休みムードで中小型物色中心に、米国は景気減速懸念に関心シフトも

今週の分析銘柄 - FISCO Selection 8 -

大黒天物産【プライム 2791】ほか

テーマ別分析

アクセルスペースHD上場で宇宙関連を再点検

話題のレポート

日本の造船業の復活に向けた動向に注目

スクリーニング分析

良好な需給状態が意識される直近上場銘柄

お盆休みで機関投資家の売買は減少へ

1	今週の市場見通し	国内株式市場	マーケット概観	3
			新興市場	4
		米国株式市場		5
		為替市場	米ドル/円予想レンジ	6
		債券市場	債券先物・長期国債利回り予想レンジ	6
2	マーケットを読む	今週のポイント		7
		日経平均株価		8
3	今週の分析銘柄	FISCO Selection	大黒天物産〈2791〉プライム	9
			TIS〈3626〉プライム	10
			メルカリ〈4385〉プライム	11
			オーエスジー〈6136〉プライム	12
			良品計画〈7453〉プライム	13
			スギホールディングス〈7649〉プライム	14
			INFORICH〈9338〉グロース	15
			乃村工藝社〈9716〉プライム	16
		読者の気になる銘柄	トヨタ自動車〈7203〉プライム	17
			古河電気工業〈5801〉プライム	17
		テクニカル妙味銘柄	サガミホールディングス〈9900〉プライム	18
			ポーラ・オルビスHD〈4927〉プライム	18
4	カテゴリー考察	テーマ別分析		19
		スクリーニング分析		20
		先週の話題レポート		21
		信用需給動向		22
5	連載コラム			23

国内は夏休みムードで中小型物色中心に、米国は景気減速懸念に関心シフトも

■米国早期利下げ期待再燃受けて大幅反発

先週の日経平均は週間で 1020.88 円高 (+2.50%) の 41820.48 円で取引を終了。週初は、雇用統計や ISM 製造業景気指数など経済指標の下振れを受けて、米国の景気減速に対する警戒感が強まった。日経平均は一時、7 月 22 日以来の 40000 円割れとなる場面も見られた。ただ、その後は持ち直し、週末にかけ連日の上昇となり、週末 8 日には一時、7 月 24 日以来の 42000 円台を回復している。

景気の減速懸念に伴って、米連邦準備制度理事会 (FRB) の早期利下げ期待が高まり、市場の支えとなった。為替市場でも警戒されたほどドル安・円高が進まず、買い安心感につながった。週後半にかけては一時、日米政府間で関税の認識にズレがあるのではとの懸念も強まったが、週末にはこの懸念も解消され、株高基調が一段と強まった。また、週末には、好決算を発表したソフトバンクグループ<9984>が大幅高となって指数上昇をけん引したほか、想定以上の下方修正を発表したトヨタ自動車<7203>が切り返したことで、米関税に伴う日本企業の収益悪化への警戒感が和らぐ状況にもなったようだ。

なお、7 月第 5 週の投資主体別売買動向によると、外国人投資家は現物を 1994 億円売り越したほか、先物も 400 億円売り越し、合計 2394 億円の売り越しとなった。16 週ぶりの売り越しとなる格好に。一方、個人投資家は現物を 174 億円買い越しなど、合計 145 億円の買い越しとなっている。ほか、自己が 3095 億円、手法が 2852 億円買い越しした。

■今週は米国の経済指標が焦点に

先週末の米国株式市場は上昇。ダウ平均は前日比 206.97 ドル高の 44175.61 ドル、ナスダックは同 207.32 ポイント高の 21450.02 で取引を終了した。225 ナイト・セッションは日中終値比 470 円高の 42290 円。トランプ米大統領とプーチン露大統領の会談期待で地政学的リスク懸念が後退した。また、引き続き年内の利下げを期待した買いも優勢だった。

先週末の日経平均は 761 円高と大幅高になったが、買い戻しも交えた需給主導による面が大きく、過熱感も感じられる状況である。TOPIX は初の 3000 ポイント乗せとなり、目先は達成感が強まる余地もあろう。3 連休明けとなる今週は、完全にお盆休みムードとなり、主要企業の 4-6 月期決算発表もほぼ一巡の中で、機関投資家の売買も急速に細の見通し。薄商いの中で、先週末にかけ上昇した反動安リスクに警戒も必要となろう。

今週は国内で 4-6 月期国内総生産 (GDP) が発表される。市場予想は、前期比 +0.1%、前期比年率では +0.2% となっているが、米国関税の影響は今後本格化するとみられるため、相場の大きな変動要因にはつながりにくいだろう。むしろ、今週は米国の経済指標が焦点となってくる。とりわけ、足下で米国景

気の先行き警戒感が再燃している中、小売売上高などが注目されてこよう。関税前の駆け込み消費の反動などが強まってこないか注視。また、同じく週末には、NY 連銀製造業景気指数やミシガン大学消費者マインド指数など、景気の先行指標的なマインドを映す経済指標の発表が予定されている。雇用情勢に対する見方が変化する状況下、少なくとも警戒感は先行しやすいだろう。今週の米国市場では、利下げ期待から再度、景気の減速懸念に関心がシフトすると考える。

とはいえ、21 日からのジャクソンホール会合を控えて、早期利下げ期待も一定程度は継続し、米国株式市場の支えとなりそうだ。今週はインフレ指標の発表も相次ぎ、大幅な上振れがない限り、9 月利下げ期待は後退しないだろう。この観点では、消費者物価指数 (CPI) よりもむしろ、その先行指標となり得る輸入物価指数などが注目される。関税による物価の上昇懸念が薄まれば、今後の CPI の上振れも限定的と考えられる。

■夏休みムード強まり、中小型株の値幅取りの動きが中心に

電通グループ<4324>や SOMPO ホールディングス<8630>など一部主力大型株の決算発表は残すが、今週予定されている決算発表は中小型株が中心となる。機関投資家の売買減少が見込まれる中で、決算を手掛かりとした中小型株の値幅取りの動きが中心となろう。一方、お盆明け後には機関投資家の市場回帰で、好決算発表銘柄を見直す動きが強まる公算、これを見越した先回りの動きなどは妙味となる可能性がある。なお、週末には自民党の両院議員総会が開催されたが、臨時の総裁選を実施するかなど議論されているもようであり、財政拡張派とされる新総理候補などが今後クローズアップされてくれば、今週の株高材料とされる余地もあろう。

■4-6 月期 GDP や米小売売上高など発表予定

今週、国内では、12 日に 7 月マネーストック、13 日に 7 月国内企業物価指数、7 月工作機械受注、15 日に 4-6 月期国内総生産 (GDP) などが予定されている。

海外では、12 日に英・7 月失業保険申請件数、独・8 月 ZEW 景気期待指数、米・7 月消費者物価指数 (CPI)、7 月財政収支、14 日に欧・4-6 月期域内総生産 (GDP) 改定値、6 月鉱工業生産、英・4-6 月期国内総生産 (GDP)、米・7 月生産者物価指数、新規失業保険申請件数、15 日に中・7 月小売売上高、7 月工業生産、7 月都市部固定資産投資、米・7 月小売売上高、7 月輸入物価指数、7 月鉱工業生産・設備稼働率、8 月 NY 連銀製造業景気指数、8 月ミシガン大学消費者マインド指数、6 月対米証券投資などが発表予定。なお、15 日にはプーチン露大統領とトランプ米大統領がウクライナ停戦協議で会談予定。

個人投資家による好決算銘柄への物色が中心に

■個人投資家主体の売買が中心か

今週の新興市場は、プライムの主力企業の決算発表がピークを通過し、中小型の好決算銘柄を中心に個別物色が向かいそうだ。また、夏休みシーズンで機関投資家などの商いは細ると考えられ、個人投資家主体の売買が中心になる可能性がありそうだ。もっとも、好決算を手掛かりとした物色とはいえ、資金回転が速いとみられるため、荒い値動きには注意しておきたい。

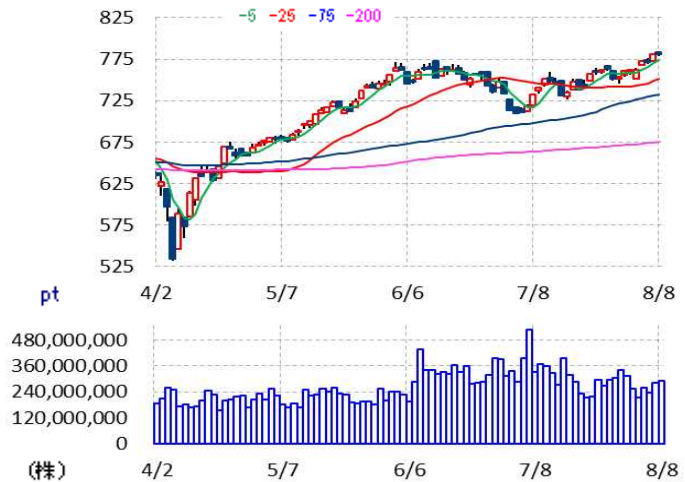
■好決算銘柄に注目

決算については、8月8日の引け後発表のクラスターテクノロジー<4240>は、26年3月期の業績予想を上方修正しており、従来の営業減益予想から一転して増益を見込んでいる。スポーツフィールド<7080>は、来場型・中小規模イベントを中心に企業の出展ニーズが強いとして、25年12月期予想を上方修正。コンフィデンス・インターワークス<7374>はテレビ番組制作会社BRAISEの完全子会社化が完了し、孫会社となるジーズ・コーポレーションの業績を反映したことで、26年3月期の予想を上方修正している。

そのほか、今週は、12日にカバー<5253>、AI inside<4488>、エクサウィザーズ<4259>、インテグラル、13日にトライアルホールディングス<141A>、情報戦略テクノロジー<155A>、AIロボティクス<247A>、14日にヘッドウォータス<4011>、イオレ<2334>、ACSL<6232>、15日にロジザード<4391>などが決算発表を予定している。

今週のIPOは、15日にアクセルスペースホールディングス<402A>が東証グロース市場に上場する予定。同社は小型衛星の設計・製造・打上・運用サービス（AxelLiner事業）及び光学衛星画像の販売、衛星画像を用いたソリューションサービスを提供する。公開価格は仮条件（345～375円）の上限となる375円。

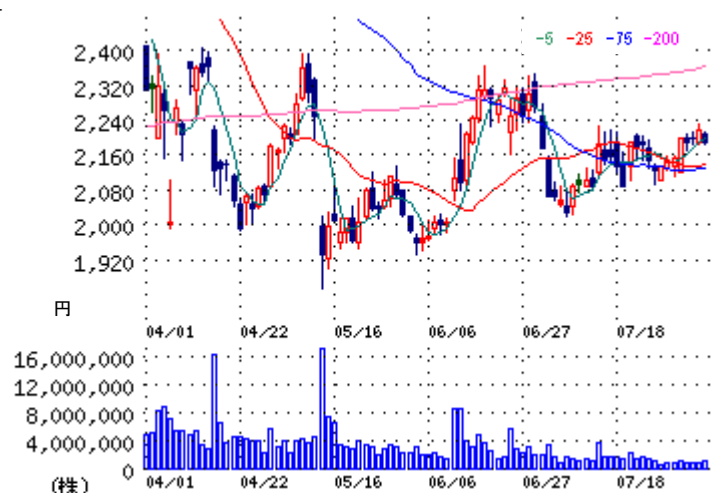
東証グロース市場 250 指数



クラスターテクノロジー<4240>



カバー<5253>



小売売上高やマインド指数などの経済指標に注目/米国株式相場 今週の見通し

■先週の動き

先週の米国株は大幅反発。週間ベースの騰落率は、NY ダウが+1.35%、ナスダックが+3.87%、S&P500が+2.43%。前週末は雇用統計の下振れを受けて景気減速懸念が強まり、大幅安となっていたが、週明けは一転して早期利下げ期待の高まりが株式市場を押し上げる形に。その後、医薬品や半導体に対する関税を近く発表するとトランプ大統領が言及したほか、ISM 非製造業景気指数や新規失業保険申請件数の増加など経済指標悪化がマイナス視される場面もあったが、米ミネアポリス連銀のカシユカリ総裁や連邦準備制度理事会(FRB)のクック理事が利下げを支持する可能性を示唆するなど、引き続き利下げ期待が下支えに。週末は、トランプ大統領とプーチン露大統領の会談期待で地政学的リスク懸念が後退し、上げ幅を広げる形で取引を終えている。

個別では、テスラは取締役会がマスク CEO に対し 300 億ドルの暫定的な株式報酬を承認し、同氏の留任を確実にすると報道で買われたほか、テキサス州で自動運転ロボタクシーライセンスを取得したことも好感される。ファイザーは第 2 四半期決算で増収増益、通期調整後利益予想を上方修正して買われた。半導体の AMD は AI の強い売り上げ見通しで買われる。アップルは国内生産拡大へ 1000 億ドル追加投資を発表、インドに対するトランプ政権の追加関税から除外される見通しとなり上昇。マクドナルドはプロモーションが奏功し第 2 四半期の既存店売上が予想を上回り好感された。アマゾンではクラウド部門 AWS と政府の契約締結を好感されたほか、傘下ブークスの自動運転車において公道実証実験を政府が許可し買われる。宇宙防衛テクノロジーの FLY がナスダックに上場、上場価格を上回る大幅高となった。

一方、半導体メーカーのオン・セミコンダクターは利益率が冴えず下落。スーパー・マイクロも第 4 四半期業績見通し引き下げが嫌気され大幅安。JP モルガンやバンク・オブ・アメリカは、トランプ大統領がインタビューで、両行から取引を拒否されたことがあるとし、特定の口座を閉鎖する慣習を巡り非難したため下落。製薬会社のバーテックス・ファーマシューティカルズは開発中の非オピオイド鎮静薬を巡り、当局がその効果が見られないと判断したため大幅安。イーライ・リリーも開発中の経口肥満治療薬を巡る治験で、有効性が競合他社の製品に比べ劣ることが明らかになり下落。高級ブランドのラルフローレンは四半期決算で見通しを引き上げると同時に、関税による逆風に懸念を表明し売られた。

■今週の見通し

21 日からのジャクソンホール会合を控えて、早期利下げ期待は今後も株式市場の下支えとして機能しよう。今週はインフレ指標の発表も相次ぐが、大幅な上振れがない限り、9 月の利下げ実施確度は高まっていくことになる。12 日には 7 月の消費者物価指数(CPI)が発表されるが、その先行指標となり得る輸入物価指数はそれ以上に注目される。関税による物価の上昇懸念が限定的であることが確認されれば、今後の CPI の上振れも限定的と考えられるため。

ただ、今週の米国市場では、インフレ期待から再度、景気減速を懸念する流れが強まっていくことが想定される。足下で発表されている経済指標は低調なものが目立つ中、15 日に発表される 7 月小売売上高が警戒される。関税前の駆け込み消費の反動などが表面化してくるタイミングと考えられ、下振れ幅が強まれば、個人消費の先行きに対する警戒感が優勢となっていこう。また、同じく週末の 15 日には、NY 連銀製造業景気指数やミシガン大学消費者マインド指数など、景気の先行指標的なマインドを映す経済指標の発表も予定されている。雇用情勢に対するネガティブな見方が台頭してきている状況下、少なくとも警戒感は先行しやすくなるとみられる。利下げ期待を背景としたナスダック指数の上昇にはやや過熱感も強まりつつある中、景気敏感株の上値が重い状況が続けば、市場全体の先高期待は後退することになろう。なお、ロシアとウクライナの停戦期待の高まりは、欧州への資金シフトを促す可能性があるほか、防衛関連やエネルギー関連の動向に与える影響にも注意が必要となろう。

経済指標は、13 日に 7 月財政収支、14 日に 7 月生産者物価指数、新規失業保険申請件数、15 日に 7 月小売売上高、7 月輸入物価指数、7 月鉱工業生産・設備稼働率、8 月 NY 連銀製造業景気指数、8 月ミシガン大学消費者マインド指数、6 月対米証券投資などが発表予定。なお、15 日にはトランプ大統領とプーチン露大統領がウクライナ停戦協議で会談予定。

主要企業の決算は、11 日にブラグ・パワー、イーストマン・コダック、3D システムズ、12 日にカーディナル・ヘルス、13 日にシスコシステムズ、14 日にディア、アプライド・マテリアルズ、タペストリーなどが予定されている。

為替市場

米ドル・円 予想レンジ

146.00 円 ~ 149.00 円

今週のドル・円は伸び悩みか。米国の7月雇用統計は予想外に低調な内容となり、6月の非農業部門雇用者数が大幅に下方修正された。米連邦準備制度理事会（FRB）当局者からは9月利下げの必要性を求める意見も出始めた。金融緩和に前向きとされる人物の連邦公開市場委員会（FOMC）メンバー入りの可能性から、緩やかな政策に転じるとの見方が高まっている。米ロ首脳会談への期待が浮上しており、米インフレ指標の伸びが市場予想を上回った場合、リスク回避的なドル売りは縮小する可能性があるが、個人消費関連の指標は悪化が予想され、景気減速が懸念された場合は、緩和的な金融政策をにらみドル売りが強まりそうだ。

なお、8月12日発表の7月米消費者物価指数（CPI）は総合、コア指数のいずれも前年比で堅調な内容が予想される。14日の7月生産者物価指数（PPI）は前月比で伸びが見込まれており、インフレ高進が意識されやすい。しかし、15日発表される米7月小売売上高では、個人消費の鈍化が示される可能性がある。7月小売売上高が市場予想を下回った場合、9月利下げ観測を後押しする要因となりそうだ。

【米・7月消費者物価コア指数】（12日発表予定）

12日発表の米7月消費者物価コア指数（コアCPI）は、前年比+3.0%と6月実績を上回る見込み。市場予想と一致した場合はドル買い要因になりやすい。

【米・7月小売売上高】（15日発表予定）

15日発表の米7月小売売上高は前月比+0.5%と、前回から鈍化の見通し。市場予想を下回り、個人消費の減速が示された場合、ドル買いは後退するとみられる。

債券市場

債券先物予想レンジ

138.20 円 ~ 138.80 円

長期国債利回り予想レンジ

1.480 % ~ 1.520 %

■先週の動き

先週（8月4日～8日）の債券市場で10年債利回りは弱含み。8月1日発表の7月米雇用統計は予想以上に悪化し、9月利下げの可能性が高まり、長期債利回りは前週末の引け値を明確に下回る水準で取引を開始。8月7日に行われた30年国債入札が無難な結果となったことも利回りの上昇を抑える要因となった。最低落札価格は95円35銭と、市場予想と一致した。ただ、8日に公表された日本銀行金融政策決定会合の「主な意見」で、早ければ年内にも現状の様子見モードが解除できる可能性があるなどの見解が示されたこと、8日午後に始まった自民党の両院議員総会に対する不透明感が消えていないことから、長期債利回りの下げ幅はやや縮小した。

10年債利回りは弱含み。1.479%近辺で4日の取引を開始し、5日の取引で1.465%近辺まで低下したが、その後は下げ渋り、1.491%近辺でこの週の取引を終えた。

債券先物は強含み。138円86銭で4日の取引を開始し、一時139円05銭まで買われたが、6日の夜間取引で138円48銭まで反落。7日の夜間取引で138円81銭まで買われたが、8日の取引では利食い売りが強まり、一時138円48銭まで値を下げており、138円62銭でこの週の取引を終えた。

■今週の見通し

今週（12日～15日）の債券市場で長期債利回りはやや強含みとなる可能性がある。日本銀行による年内追加利上げの可能性が残されていること、石破首相の退陣観測など日本の政治不安を巡る思惑で、国内勢の買いはやや減少する可能性がある。日銀の金融政策については、7月開催分の金融政策決定会合の主な意見でタカ派的な意見が含まれており、10～12月期の利上げを想定して5年債などの利回り水準は再上昇する可能性がある。この影響で10年債利回りが1.45%近辺に低下する局面では、国内勢の買いは減少するとの見方が多いようだ。為替相場に大きな動きがない場合、10年債利回りはゆるやかに上昇する可能性がある。なお、報道によると、赤澤経済再生担当大臣は先の日米合意の内容が反映されずに一律15%の関税が上乘せされる状況になっていることについて、米国の閣僚と会談した結果、大統領令を適時修正する措置をとるとの説明があったことを明らかにした。同じタイミングで自動車などの関税を下げるための大統領令を発出することも確認したと説明している。日米関税合意を巡る不透明感がある程度払しょくされたことも長期債利回りの低下を阻む一因となり得る。

債券先物9月限は主に138円台前半から半ば近辺で推移し、上げ渋る状態が続く見込み。日銀による年内利上げの可能性があると、財政拡張への懸念が消えていないことから、ポジション調整的な売りが一時的に強まる可能性がある。

機関投資家の夏季休暇入りで短期資金による中小型株の値幅取り合いが中心に

先週の日経平均は大幅反発。週初にそ、雇用統計や ISM 製造業景気指数など経済指標の下振れを受けた米国の景気減速懸念を背景に売り先行となったが、40000 円割れ水準では押し目買いが優勢となり、その後は週末にかけて連日の上昇となる。利下げ期待の高まりを背景とした米ハイテク株高が支援となったほか、週末には指数寄与度の高いソフトバンク G が想定以上の好決算を発表して急伸し、一段高につながった。大幅な下方修正を発表したトヨタの上昇も、米国関税による過度な影響懸念を後退させることにつながったもよう。

個別では、本格化する主要企業の 4-6 月期決算発表が焦点となった。ソフトバンク G やトヨタのほか、主力処ではダイフク、エムスリー、任天堂、三井不動産、ソニーG など好決算を発表して大幅高となる。ほか、山パソ、大塚商会、ティアド、NTN、オルガノ、ダイヘン、JX 金属、大崎電気、資生堂、ロート薬、FOOD&LIFE など決算発表後は買い優勢。半面、浜松ホト、シスメックス、オークマ、LINE ヤフー、トレンド、ヤマハ、メルカリ、DeNA、東京精密、ニチレイ、武蔵精密、栗田工業、グリーなどは決算を受けて下落。古河電工も低進捗にネガティブインパクト強まり、フジクラと明暗を分けた。ほか、黒崎播磨は日本製鉄による TOB が発表される。コカ・コーラは大規模な還元強化が好感材料に。政府のコメ政策転換を受けて、井関農機などの農機株にも関心が向かう。一方、中外製薬は肥満治療薬の試験結果に失望感が強まり週末に急落。

先週末の米国株高を受けて CEM 先物は一段高、今週は 24 年 7 月高値を窺う展開も想定される。ただ、TOPIX が初の 3000 ポイント台に乗せるなど、短期的な達成感も強まりやすい状況ではあろう。今週はお盆休みで機関投資家の売買が細々してくるため、何らかのネガティブ材料が出れば、薄商いの中で先週上昇の反動安余地が大きくなるリスクも考えておきたい。主力企業の 4-6 月期決算発表がほぼ一巡したこと、今週は個人投資家を中心とする短期資金が売買の主体となることから、低位材料株や直近 IPO 銘柄などの値幅取り合いが幅を利かせることになる。また、中小型株においては引き続き決算発表が多く残っており、好決算発表銘柄にも短期資金が集まりやすくなりそうだ。

大幅下方修正を発表したトヨタの切り返しで、目先は自動車株に過度な警戒感後退の流れが強まる可能性もある。ただし、米国が利下げに向かう中では円高進行リスクがあり、日米の貿易状況次第では、自動車関税の再引き上げのリスクも残る。過度な上値追いには慎重になるべきだろう。むしろ、エヌビディアを始めとした海外企業に比べて、足元では出遅れ感のある国内半導体関連株の見直しも、TSMC やサムスン電子の関税影響懸念が後退する中で注目したいところ。今週はウクライナとロシアの停戦合意期待も高まる可能性がある。防衛関連などは売り材料視される余地もあるが、食品株などには原料高懸念の後退につながる。自民総裁選前倒し議論の強まりから、新総裁候補に関連したテーマ物色の動きにも注目。

先週動いた銘柄・セクター（東証プライム）

上昇率上位銘柄				下落率上位銘柄				業種別騰落率	
コード	銘柄	終値（円）	騰落率（%）	コード	銘柄	終値（円）	騰落率（%）	上位セクター	騰落率（%）
7236	ティアド	6,670.0	32.87	6965	浜松ホトニクス	1,534.5	-18.23	その他製品	9.10
6368	オルガノ	11,870.0	26.82	6869	シスメックス	2,045.5	-17.52	不動産業	6.84
6310	井関農機	1,780.0	24.91	2489	アドウェイズ	293.0	-17.23	電力・ガス業	5.78
6620	宮越ホールディングス	1,616.0	24.31	4519	中外製薬	6,092.0	-17.00	精密機器	5.62
2540	養命酒製造	4,040.0	23.93	5310	東洋炭素	4,125.0	-14.24	金属製品	4.58
1980	ダイダ	5,700.0	21.41	6638	ミマキエンジニアリング	1,879.0	-14.24	情報・通信業	4.49
4839	WOWOW	1,800.0	20.81	6062	チャーム・ケア・コーポレーション	1,150.0	-14.18	ゴム製品	4.47
5262	日本ヒューム	3,205.0	20.04	3110	日東紡績	5,580.0	-14.15	下位セクター	騰落率（%）
4092	日本化学工業	2,582.0	20.04	6370	栗田工業	5,114.0	-13.76	繊維業	-3.47
262A	インターメスティック	2,470.0	20.02	6800	ヨコオ	1,384.0	-13.45	医薬品	-1.74
6472	NTN	315.2	19.85	7826	フルヤ金属	2,254.0	-12.64	サービス業	-1.05
9984	ソフトバンクグループ	13,865.0	19.68	7729	東京精密	8,255.0	-12.58	海運業	0.28
4413	ボードルア	3,375.0	19.26	6103	オークマ	3,640.0	-12.50	銀行業	1.20
5352	黒崎播磨	4,110.0	19.13	4689	LINEヤフー	491.1	-12.48	電気機器	1.49
9024	西武ホールディングス	5,073.0	19.00	4553	東和薬品	2,946.0	-12.45	輸送用機器	1.80

上値追い、2024 年 7 月の史上最高値突破へ

■一旦スピード調整の可能性も

先週（8 月 4-8 日）の日経平均株価は 2 週ぶりに上昇した。1 週間の上げ幅は 1020.88 円（前週 656.63 円安）だった。

東証と大阪取引所の投資部門別売買状況では、現物・先物合算で海外投資家は 7 月第 5 週（7 月 22 日～7 月 25 日）、売り越しに転じ（2394 億円、前週は 1 兆 1315 億円買い越し）、現物も売り越しに転じた（1994 億円、前週は 5715 億円買い越し）。

先週の日経平均は週初 8 月 4 日に節目の 4 万円割れまで押された後は反騰に向かい、週末 8 日は 42000 円台まで上値を伸ばした。ローソク足は週末まで 5 本連続陽線を描くとともに、週末はパラボリックが買いサイン点灯を開始し、短期的な騰勢の強まりを窺わせた。

今週の日経平均は上値追いが予想される。7 月 24 日ザラ場の今年最高値 42065.83 円を超え、2024 年 7 月 11 日の史上最高値 42426.77 円突破が期待できよう。

25 日、13 週、26 週など主な移動平均線はいずれも株価下方にあって上向いており、上昇トレンド継続が予想される。先週末終値は 25 日線比 3.56%、13 週線比 6.54%と過熱ラインの 5%、

10%を下回っており、上値余地を窺わせている。

一方、東証プライム市場の騰落レシオ（25 日ベース）は 146.85%と過熱ラインの 130%を大きく超過した。騰落レシオは 2020 年 6 月に 150.78%、2021 年 9 月に 150.44%でピークを付けており、150%乗せ後は一旦スピード調整に入りそうだ。

先週末終値が 25 日線を上回る銘柄は日経平均採用 225 銘柄で 194 銘柄（先々週末 8 月 1 日は 188 銘柄）に増加し、東証プライム市場全体では先々週末と同じ 88%と天井圏到達の目安となる 90%手前で高止まりし、短中期投資家の利益確定売り圧力の増大が推察される。

ボリンジャーバンド（25 日ベース）では先週末高値が+2σを超え、上値拡張局面入りを示唆している。先週末の 1σ相当の値幅は 750.48 円（先々週末 677.05 円）に拡大したが、絶対水準は小さく、落ち着いた相場展開が期待できよう。

短期的な上値目標は、25 週線比 5%高の 42402.63 円や 2024 年 7 月 11 日の史上最高値 42426.77 円。下値では一目均衡表の基準線 40677.37 円前後までの下落であればスピード調整の範囲内と位置付けられよう。

一目均衡表（日経平均）



大黒天物産〈2791〉プライム

今期業績は1桁増収増益見通し、多店舗展開によるさらなる成長加速狙う

■圧倒的な低価格戦略と多店舗展開で好業績を記録

中国・関西地域を中心にディスカウント業態の食品スーパー「ラ・ムー」などを展開する小売企業。ディスカウント業界での圧倒的な低価格戦略に強みを持つ。25年5月期の売上高は2929.40億円(前期比8.5%増)、営業利益は98.12億円(同4.9%増)で着地。19店舗の新規出店や既存店舗の改装による店舗の活況に加えて、自社センター供給店舗の増加や物流センターの稼働率向上によるコスト削減が好業績に寄与した。『高速多店舗化戦略』を掲げて、年30店舗ペースでの新規出店を目指す。今期も1桁増収増益見通しとしている。

■28年度売上高目標は4000億円

株価は25日移動平均線が75日線に接近。中期経営計画を公表しており、28年度売上高目標に4000億円を掲げている。販管費抑制のため広告に注力せず、ロコミなどを集客の主な手段と

売買単位	100 株
8/8 終値	8000 円
目標株価	8600 円
業種	小売

していた方針を大きく転換、SNS 広報の専任部署を設け、デジタル施策を通じた集客強化に取り組むと公表。株主還元は「安定配当を基本方針」とする。今後の成長も見込まれる同社の中長期的な企業価値向上に期待したく、目標株価は5月高値を超える8600円とする。

★リスク要因

円安の進行、原材料価格の高騰など。

2791:日足

25日移動平均線が75日線に接近。



(百万円)

会計期	売上高	前期比	営業利益	経常利益	前期比	当期利益	1株益(円)
2022/5連	224,150	1%	8,540	8,923	1.1%	5,617	403.30
2023/5連	242,243	8.1%	4,497	4,844	-45.7%	3,116	223.73
2024/5連	270,077	11.5%	9,352	9,543	97.0%	6,306	452.64
2025/5連	292,940	8.5%	9,812	10,088	5.7%	6,774	486.03
2026/5連予	312,900	6.8%	10,300	10,400	3.1%	6,900	498.23

TIS〈3626〉プライム

DX 需要を追い風に 1Q は 2 桁増益、株価は上場来高値圏へ

■増収増益で上場来高値圏、IT投資が追い風

ITサービスの大手であり、金融・産業・公共分野に強みを持つ。26年3月期第1四半期の売上高は1403.16億円(前年同期比4.7%増)、営業利益は163.53億円(同16.3%増)と2桁増益で着地した。事業拡大と生産性向上施策により、売上高総利益率は27.5%へ向上。セグメント別では、DX関連案件やサービス・製造・流通業界のIT投資が寄与した産業ITや広域ITソリューションが牽引役となった。通期の売上高は5820億円(前期比1.8%増)、営業利益は730億円(同5.7%増)を見込んでおり、増収・増益基調を維持する見通しである。

■インテックと合併

株価は上場来高値圏で推移し、25・75・200 日移動平均線はすべて上向きと上昇基調を維持している。業績の安定成長やインテックとの合併発表を背景に市場からの評価が高まっており、過

売買単位	100 株
8/8 終値	4959 円
目標株価	5200 円
業種	情報・通信

熱感乏しい。中期経営計画では、27 年 3 月期には、売上高 6200 億円、営業利益 810 億円、ROE16%超を目標としており、株主還元は総還元性向 50%が基本方針で、13 期連続増配となる。特にソフトウェア開発の受注残が堅調に推移しており、目先の目標株価は 5200 円を想定する。

★リスク要因

大型案件の不採算化や人材確保難によるコスト増など。

3626: 日足

各移動平均線に沿って上昇基調が継続



(百万円)

会計期	売上高	前期比	営業利益	経常利益	前期比	当期利益	1株益(円)
2022/3連	482,547	7.6%	54,739	55,710	41.9%	39,462	157.69
2023/3連	508,400	5.4%	62,328	63,204	13.5%	55,461	227.11
2024/3連	549,004	8.0%	64,568	68,553	8.5%	48,873	203.28
2025/3連	571,687	4.1%	69,047	70,503	2.8%	50,012	215.00
2026/3連予	582,000	1.8%	73,000	73,000	3.5%	49,000	216.86

メルカリ〈4385〉プライム

売上成長鈍化傾向見られるも、利益面では収益体質強化が進む

■前期売上収益は目標未達も過去最高を更新

主力事業である CtoC マーケットプレイス「メルカリ」、BtoC マーケットプレイス「メルカリ Shops」、空き時間おしごとサービス「メルカリ ハロ」によって構成される Marketplace、スマホ決済サービス「メルペイ」を提供する Fintech、米国における CtoC マーケットプレイス「Mercari」を提供する US を主に展開している。25 年 6 月期は Marketplace と US の成長率鈍化により、売上収益は目標に届かなかったものの過去最高は更新。

■利益面では収益体質強化進む

8 月 5 日の決算発表後、株価は急落。マーケットプレイス部門の GMV（流通総額）成長率鈍化や 26 年 6 月期業績見通しの物足りなさが嫌気されたもよう。ただ、利益面をみると、25 年 6 月期コア営業利益は過去最高益を達成し業績予想を上振れており、コスト効率化により収益体質の強化が着実に進んでいることから、

売買単位	100 株
8/8 終値	2141 円
目標株価	2700 円
業種	情報・通信

中長期的には新サービスや海外展開による業績寄与期待は残っている。テクニカル面では、RSI が 20% 台など売られすぎのサインが示されており、短期的な成長減速を悲観した売りが一巡すれば、リバウンドを試す展開へ突入する可能性はありそうだ。目標株価は 7 月高値突破となる 2700 円とする。

★リスク要因

海外事業の不確実性など。

4385: 日足

下降トレンド継続中で、そろそろリバウンドを試す展開に期待。



(百万円)

会計期	売上高	前期比	営業利益	経常利益	前期比	当期利益	1株益(円)
2022/6連	147,049	38.6%	-3,715	-3,896	-	-7,569	-
2023/6連I	171,967	-	16,385	16,393	-	13,113	81.28
2024/6連I	187,407	9.0%	17,486	17,889	9.1%	13,461	82.48
2025/6連I	192,633	2.8%	27,840	29,120	62.8%	26,114	159.05
2026/6連I予	200,000	3.8%	-	-	-	-	-

オーエスジー〈6136〉プライム

トップ世界首位の切削工具大手、株価は上昇基調を維持

■高付加価値・ニッチ戦略で成長

1938年創業、切削工具大手。世界で約30%超のトップシェアを持つタップを核に、ドリルやエンドミルなど幅広い工具を展開。25年11月期は売上高1600億円(前期比2.9%増)、営業利益210億円(同11.3%増)を見込む。第2四半期終了時点での進捗率(計画対比ベース)は、売上高で97.9%、営業利益で93.9%。第1四半期では計画対比の下振れが懸念されたが、第2四半期には全社的にオペレーションを見直し、営業利益率も復調。地域別には、米州や欧州の減速が下振れ要因となる一方、日本やアジアでの堅調な需要が業績を牽引した。

■中計の進展と還元姿勢を評価

株価は7月以降上昇基調にあり年初来高値を更新。中期経営計画「では、27年11月期にROE10%超、営業利益率16%超を目標に掲げ、タップの世界シェアを40%へ拡大し、高付加価値

売買単位	100 株
8/8 終値	2071.0 円
目標株価	2200 円
業種	機械

な A ブランド製品の売上増や微細・精密加工分野、コーティング事業の強化を進める。株主還元にも積極的で、25年11月期は普通配当に加え創立88周年記念配当28円を予定、年間配当は88円となる。高付加価値戦略と還元姿勢が評価されるなか、目先の目標株価は昨年4月水準2200円とする。

★リスク要因

主要需要地域の景気減速、為替変動など。

6136: 日足

75日線が200日線を上抜け。



(百万円)

会計期	売上高	前期比	営業利益	経常利益	前期比	当期利益	1株益(円)
2021/11連	126,156	20.9%	16,105	16,141	80.3%	10,989	112.63
2022/11連	142,525	13.0%	21,898	23,648	46.5%	16,534	171.54
2023/11連	147,703	3.6%	19,800	21,350	-9.7%	14,307	149.29
2024/11連	155,517	5.3%	18,868	19,825	-7.1%	13,439	148.94
2025/11連予	160,000	2.9%	21,000	22,000	11.0%	14,500	172.08

良品計画〈7453〉プライム

「無印良品」を手掛ける製造小売、国内や中国など好調

■国内674・海外722店舗を展開

1980年に西友ストア（現西友）のプライベートブランドとして40品目で始まった「無印良品」を手掛ける製造小売業。現在は世界29の国・地域で店舗展開し、25年5月末の店舗数は国内674、海外722（中国大陸414、台湾69、韓国43、タイ39など）。また、13年に開始し、11の国・地域で展開するアプリ「MUJI passport アプリ」の年間アクティブユーザー数は1569万人（24年8月期）。国内売上高の50%を生活雑貨が占め、衣服・雑貨が32%、食品が18%となっている（24年8月期）。

■25年8月期営業利益は24.7%増予想

25年8月期第3四半期営業収益（売上高）は5910.93億円（前年同期比19.2%増）、営業利益は594.06億円（同39.9%増）。国内は3月実施の「無印良品週間」のセールが好調。マーケティングや店舗オペレーションの改善も収益寄与した。中国も労働節

売買単位	100 株
8/8 終値	7217 円
目標株価	8000 円
業種	小売

のプロモーションや巨大モール「京東」の618商戦などが好調だった。25年8月期通期営業収益は7760億円（前期比17.3%増）、営業利益は700億円（同24.7%増）予想。7月11日に営業収益を0.8%、営業利益を4.5%、前回予想からそれぞれ引き上げた。好業績を映し株価は堅調。次の大台8000円を目標としたい。

★リスク要因

原材料費や人件費、物流費の一段の上昇など。

7453: 日足

長期上昇波動形成中。



（百万円）

会計期	売上高	前期比	営業利益	経常利益	前期比	当期利益	1株益(円)
2021/8連	453,689	-	42,447	45,369	-	33,903	128.90
2022/8連	496,171	9.4%	32,773	37,214	-18.0%	24,558	93.24
2023/8連	581,412	17.2%	33,137	36,156	-2.8%	22,052	83.51
2024/8連	661,677	13.8%	56,135	55,777	54.3%	41,566	157.10
2025/8連予	776,000	17.3%	70,000	67,000	20.1%	47,000	177.23

スギホールディングス〈7649〉プライム

調剤併設型ドラッグストアを展開、第1四半期営業利益は27.9%増

■「地域のかかりつけ薬局」担う

調剤併設型ドラッグストアの「スギ薬局」が事業の中核。健康相談や在宅医療も担う。調剤薬局の「関西調剤」や関西のドラッグストア「ジャパン」なども展開する。売上高の74%を物販が占め、25%が調剤事業(25年2月期)。25年5月末のグループ店舗数は2206店舗(関西817、中部616、関東589など)。600を超える店舗で在宅医療を実施する。深夜、休日に処方せんを持ち込む患者は全体の10%に及ぶことから、年中無休で処方せんを受け付け、また、夜間のOTC(市販薬)販売、処方せん受付も実施。さらに、処方せんを受け付ける医療機関数が100施設を上回る店舗もあるなど、「地域のかかりつけ薬局」の使命を果たしている。

■第1四半期決算発表時に早くも通期予想を上方修正

26年2月期第1四半期売上高は2454.58億円(前年同期比22.1%増)、営業利益は110.05億円(同27.9%増)。インバウンド需要の取り込みが奏功。また、スギ薬局アプリを活用した販促施

売買単位	100 株
8/8 終値	3922 円
目標株価	5000 円
業種	小売

策により利益率が向上した。26年2月期通期売上高は1兆50億円(前期比14.5%増)、営業利益は490億円(同15.1%増)予想。7月10日に、売上高を1%、営業利益を4%ほど、期初予想から引き上げた。株価は堅調だ。やや中期的だが5000円を目標株価としたい。

★リスク要因

異業種・同業種間の競争激化など。

7649: 日足

上値指向を強める動き。



(百万円)

会計期	売上高	前期比	営業利益	経常利益	前期比	当期利益	1株益(円)
2022/2連	625,477	3.8%	32,137	33,082	-6.4%	19,389	313.68
2023/2連	667,647	6.7%	31,658	32,391	-2.1%	19,007	311.45
2024/2連	744,477	11.5%	36,622	38,039	17.4%	21,979	364.38
2025/2連	878,021	17.9%	42,563	41,993	10.4%	25,689	141.96
2026/2連予	1,005,000	14.5%	49,000	50,500	20.3%	44,200	244.24

INFORICH〈9338〉グロース

国内シェア率8割超の高い参入障壁が武器、台湾でも設置1万台超えに

■国内シェア率8割超で高い参入障壁築く

日本初のデジタルサイネージ搭載モバイルバッテリーシェアリングサービス「ChargeSPOT」を18年4月よりサービス開始。25年3月末時点での設置台数は国内で5万台超、海外含めると約7.5万台となっている。同社のバッテリースタンド設置シェア率は国内で8割を超えており、非常に高い参入障壁を築いている。昨年10-12月期に子会社化した台湾でも1万台を超え、設置が加速している。また、昨年11月にベビーケアルームの国内設置シェア1位のTrim社を子会社化。

■国内外での設置拡大プレスリリースを断続的に発表

8月13日に25年12月期第2四半期決算発表を予定している。第1四半期決算は、通期計画に対する進捗率が経常利益で7.6%と低かったことが嫌気され、発表翌日は株価が急落した。ただ、直近では7月25日に開業した沖縄テーマパーク「JUNGLIA

売買単位	100 株
8/8 終値	2801 円
目標株価	3200 円
業種	サービス

OKINAWA」への設置など、国内外での設置拡大プレスリリースが断続的に発表されている。決算発表を前に株価は7日続伸となるなど、好業績期待の織り込みが始まっており、第2四半期で第1四半期の遅れを挽回する結果が期待される。目標株価はひとまず6月高値水準となる3200円とする。

★リスク要因

信用需給の偏りなど。

9338: 日足

5日線が25日線を上抜け。



(百万円)

会計期	売上高	前期比	営業利益	経常利益	前期比	当期利益	1株益(円)
2021/12連	1,645	193.2%	-1,937	-1,946	-	-2,209	-
2022/12連	4,389	166.8%	-1,397	-1,177	-	-1,241	-
2023/12連	7,681	75.0%	603	633	-	571	61.50
2024/12連	10,701	39.3%	1,662	1,751	176.6%	2,061	217.83
2025/12連予	15,647	46.2%	2,314	2,190	25.1%	2,358	242.53

乃村工藝社〈9716〉プライム

商業施設やイベントなどの内装・展示を手掛ける、大阪・関西万博が収益寄与

■長年にわたり業界トップシェア

商業施設やイベントなどの内装・展示を手掛ける。企画・調査・コンサルティングから、デザイン・設計、制作・施工、運営管理まで全ての工程・業務に対応する。分野別では、専門店市場向けが23%、余暇施設向け16%、複合商業施設向け14%、博覧会・イベント市場向け12%などとなっている(25年2月期)。同社の集計によると、23年度のディスプレイ業界での市場シェアは16.6%でトップ(2位は丹青社の10.0%)。20年前の12.5%(同10.5%)からシェアを伸ばしている。年間取引顧客数は2924社に上り、継続顧客の売上高比率は88.3%で、既存顧客との信頼関係の強さが窺え、シェア拡大の原動力となっているようだ。

■第1四半期営業利益は4.4倍

26年2月期第1四半期売上高は408.15億円(前年同期比40.4%増)、営業利益は45.30億円(同4.4倍)。大阪・関西万博

売買単位	100 株
8/8 終値	995 円
目標株価	1148 円
業種	サービス

の大型プロジェクトが完工を迎え、収益寄与した。26年2月期通期売上高は1550億円(前期比3.2%増)、営業利益は95億円(同6.8%増)予想。全国各地で都市再開発が引き続き予定されており、複合商業施設需要が続くと見ている。株価は底堅く推移している。21年の高値1148円を目標としたい。

★リスク要因

資材価格や労務費の一段の上昇など。

9716: 日足

年初来高値更新後の上昇に期待。



(百万円)

会計期	売上高	前期比	営業利益	経常利益	前期比	当期利益	1株益(円)
2022/2連	111,081	3.1%	5,431	5,594	11.7%	3,984	35.80
2023/2連	110,928	-0.1%	3,113	3,246	-42.0%	2,229	20.02
2024/2連	134,138	20.9%	5,213	5,373	65.5%	3,862	34.67
2025/2連	150,256	12.0%	8,897	9,059	68.6%	6,757	60.60
2026/2連予	155,000	3.2%	9,500	9,600	6.0%	7,000	62.75

トヨタ自動車 プライム〈7203〉／大幅下方修正もあく抜けにつながる展開に

10日の取引時間中に決算を発表、その後は売り優勢となったが、翌日は切り返し、一転して決算発表前水準を上回る推移となる。第1四半期営業利益は1兆1661億円で前年同期比10.9%減となり、8900億円ほどの市場予想を大幅に上振れた。一方、通期予想は従来の3兆8000億円から3兆2000億円、前期比33.3%減に下方修正、コンセンサスを上回る修正幅となった。ただ、関税の影響を1.2兆円反映するなど、当面の悪材料は織り込んだとの見方が優勢になった。

過度な警戒感は後退したとはいえ、今後は米利下げに伴うドル安円高の動きが警戒視されるところ。米関税に関しても、今後再引き上げの可能性なども残り、完全に悪材料出尽くしとはいえない状況でもある。過度な上値追いは禁物で、上昇する25日線レベルを意識した押し目買いの動きに徹したい。



古河電気工業 プライム〈5801〉／決算ネガティブインパクト強まり連日の大幅安に

週末にかけて大幅続落。10日は取引時間中の決算発表後に大きく下落したが、翌日も一段安の展開となっている。第1四半期営業利益は84億円で前年同期比2.4倍となったが、据え置き通期計画に対する進捗率は極めて低水準にとどまっている。また、古河電池の事業譲渡が1四半期ずれ込んだことは20億円程度の増益要因につながることから、実質的に通期見通しは小幅な下振れとも受け止められる状況である。

足元にかけて、AI関連製品の拡大期待が株価に強く反映されてきていた中、期待値以下の決算内容にネガティブな反応が強まる形になっている。25日線水準では一旦下げ止まる可能性も高いが、短期的な戻りは限られそうだ。データセンター関連としては、フジクラ〈5803〉に対する期待感がより高まることになり、目先はパフォーマンス格差が生じてこよう。



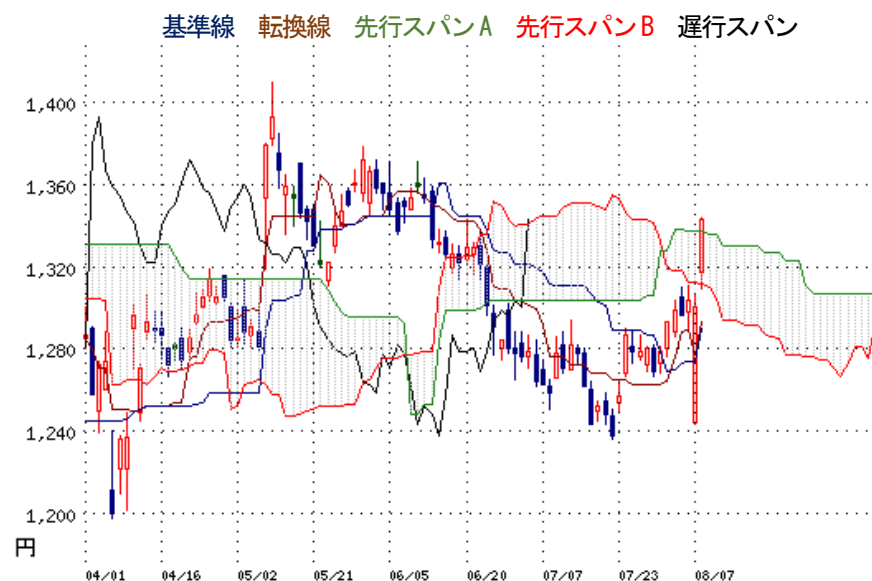
サガミホールディングス 東証プライム<9900>

週足ベースのローソク足。先週は4本連続陽線で終了。高値、安値、終値を連続して切り上げる「赤三兵」を2週連続で示現し、強い上値追い圧力を窺わせた。株価下方では13週移動平均線が26週線を上抜くゴールデンクロスを形成して中長期の強気局面入りを示唆している。先週末終値の13週線乖離率は3.57%と過熱ラインの10%まで余裕を残しており、上昇トレンド継続が予想される。



ポーラ・オルビスホールディングス 東証プライム<4927>

日足ベースの一目均衡表。先週は8月7日にローソク足が大陽線を描き、週末8日は終値の雲上限突破で三役好転の強気形状が完成した。株価下方では、転換線が上向きに転じて短期的な買い圧力の増大を窺わせるとともに、上向きの基準線も上昇基調継続を示唆している。今週は遅行線が応当日株価の下落で強気シグナルが明瞭になるとみられ、買い手主導の相場展開が期待できよう。



テーマ別分析: アクセルスペース HD 上場で宇宙関連を再点検

■政府も民間の宇宙ビジネス参入を後押し

8月13日にアクセルスペースホールディングス<402A>が東証グロースへ上場する。元宇宙飛行士の向井千秋氏が社外取締役を務める注目の宇宙ベンチャーであり、改めて宇宙関連へ注目が集まるきっかけとなりそうだ。日本政府は今年末の宇宙基本計画工程表改定にて、2030年代前半には打ち上げ能力を現在の6倍にあたる年30回程度とする目標を盛り込むことを決定している。また、衛星データ活用や民間ロケット開発支援を強化しているほか、防衛・安全保障面でも衛星通信や監視技術の重要性が高まり、企業参入の追い風となっている。さらに災害監視やインフラ管理など社会課題解決への応用期待もあり、宇宙関連銘柄は成長分野として投資家の注目を集めている。

■主な「宇宙」関連銘柄

コード	銘柄	市場	8/8 株価 (円)	概要
2359	コア	プライム	1968	日本独自の準天頂衛星システム「みちびき」の位置情報を活用した高精度測位ソリューションを提供。
3569	セーレン	プライム	2822	福井県、東京大学などと連携し超小型人工衛星「CubeSat」の開発に取り組む。
3741	セック	プライム	5150	1971年に「固体燃料ロケットの燃焼試験用システム」開発した宇宙事業老舗。
3778	さくらインターネット	プライム	3055	子会社のTellusが日本発の衛星データプラットフォーム「Tellus」の開発・運用を行う。
4026	神島化学工業	スタンダード	1313	同社開発の「GLF(GdLiF4)」が衛星搭載測定器の重要機能材料として使用されJAXAから感謝状。
4685	菱友システムズ	スタンダード	8050	三菱重工業<7011>が筆頭株主。航空機・ロケットなど対象に高度な解析シミュレーションサービス提供。
5108	ブリヂストン	プライム	6549	ispace<9348>と中小型月面探査車向けタイヤの実用化を目指す。
5572	Ridge-i	グロース	2626	人工衛星データAI解析サービスを提供。内閣府主催「宇宙開発利用大賞」連続受賞。
5595	QPS研究所	グロース	2025	2023年上場。世界トップレベルの高精細小型レーダー衛星を開発。
6503	三菱電機	プライム	3614	人工衛星の製造のほか、地上管制設備や大型望遠鏡なども手掛ける。
6701	日本電気	プライム	4626	半世紀以上にわたり、約80機の衛星を開発・製造。世界の衛星へ機器供給も。
6758	ソニーグループ	プライム	3995	「宇宙と国産通信技術を用いた森林火災早期検知システムの国際展開」で宇宙開発利用大賞受賞。
7011	三菱重工業	プライム	3872	ロケット製造から打上げまで一貫して担う世界有数の企業。
7013	IHI	プライム	16740	子会社のIHIエアロスペースは日本の代表的なロケット飛翔体総合メーカー。
9348	ispace	グロース	554	2023年上場。営利企業として初の月着陸船の打上げに成功。
9412	スカパーJSATHD	プライム	1414	QPS研究所<5595>と戦略的パートナーシップ構築。
186A	アストロスケールHD	グロース	676	2024年上場。スペースデブリ(宇宙ゴミ)除去サービスを展開。
290A	Synspective	グロース	1000	2024年上場。SAR(合成開口レーダー)衛星の開発、画像データ提供など。

出所：フィスコ作成

良好な需給状態が意識される直近上場銘柄

■お盆休みで機関投資家の売買は減少へ

今週はお盆休み期間に入り、機関投資家の売買が減少すると見込まれる。個人投資家主体の相場展開となろう。また、主要企業の決算発表もほぼ一巡してきており、物色の手掛かり材料も乏しくなる。活発化しそうな短期資金の値幅取りの動きは、直近上場銘柄などに向かう可能性もあろう。ここ1年の間に新規上場板銘柄の中で、高値との乖離率が5%以内に収まっている銘柄をスクリーニング。現時点での良好な需給状況、並びに、今後の需給改善が意識される銘柄群と言える。

スクリーニング要件としては、①東証上場銘柄、②上場年月が2024年8月以降、③過去120日高値と現在株価乖離率。

■高値付近にある直近上場銘柄

コード	銘柄	市場	8/8株価 (円)	時価総額 (億円)	上場年月	株価乖離率 (%)	予想 1株利益 (円)
245A	INGS	グロース	3,385.0	85.1	2024年9月	3.19	120.02
250A	シマダヤ	スタンダード	1,931.0	293.6	2024年10月	1.97	169.02
255A	ジーエルテクノHD	スタンダード	3,140.0	429.6	2024年10月	1.91	368.85
256A	飛鳥HD	プライム	2,044.0	393.0	2024年10月	2.50	203.62
261A	日水コン	スタンダード	3,105.0	368.4	2024年10月	3.06	126.41
262A	インターメスティック	プライム	2,470.0	755.8	2024年10月	0.16	122.58
277A	グロービング	グロース	2,962.0	850.9	2024年11月	2.63	98.84
300A	MIC	スタンダード	2,744.0	194.8	2024年12月	1.46	122.54
343A	IACEトラベル	スタンダード	1,095.0	41.6	2025年4月	1.46	91.92
350A	デジタルグリッド	グロース	11,970.0	740.1	2025年4月	1.50	256.20
367A	プリモグローバルHD	スタンダード	2,090.0	182.8	2025年6月	1.92	188.52
5016	JX金属	プライム	996.1	92488.4	2025年3月	4.41	75.49

(注) 株価乖離率は過去120日高値と現在株価の乖離率

出所：フィスコアプリより作成

日本の造船業の復活に向けた動向に注目

■官民双方から造船業復活に向けた動きが

東海東京インテリジェンス・ラボは、造船業関連に注目している。日米は造船分野で協力を進め、現在トップシェアの中国に頼らないサプライチェーン構築を目指す方針を示しており、先般の日米関税交渉では対米投資における重点分野の1つとして造船業を挙げていることから、今後の動向に注目が集まると考察している。7月には常石造船系と尾道造船がオリックス<8591>の手掛ける船舶仲介会社ソメックに資本参加を発表するなど、国内造船業の復活に向けて官民双方から動きが出始めていることから、関連銘柄は今後も注目を集めるだろうと指摘している。

「国内の主な造船関連銘柄」(東海東京インテリジェンス・ラボ)

コード	銘柄名 QUICK略称	株価 8/1終値	概要
4617	中国塗	3,090.0	船舶用塗料で国内トップシェアを誇り、世界でも上位に入る
6814	古野電	4,395.0	独自の超音波・電子技術を基に、世界規模で船用電子機器を製造販売する。
7003	三井E&S	3,215.0	船用エンジンのほか、船舶に関連した周辺機器を手掛ける。
7012	川重	11,195.0	神戸と坂出に2つの造船所を有する。LNG船、LPG船、潜水艦などを手掛ける。
7014	名村造	3,120.0	船舶海洋事業が中核。3万トンから30万トンまでの船舶を建造する。
8591	オリックス	3,455.0	双日から船舶仲介会社を買収。船舶融資や船主事業も手掛ける。

出所: QUICK より東海東京インテリジェンス・ラボ作成、コード順

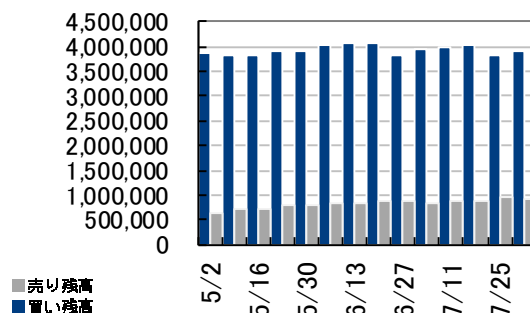
前週の急伸に対する反動の中で押し目買いの動き

8月1日時点の2市場信用残高は、買い残高が712億円増の3兆8987億円、売り残高が301億円減の9274億円。買い残高が2週間ぶりの増加、売り残高は4週間ぶりの減少となった。また、買い方の評価損益率は-6.56%から-6.25%、売り方の評価損益率は+3.34%から+2.58%に。なお、信用倍率は4.00倍から4.20倍となった。

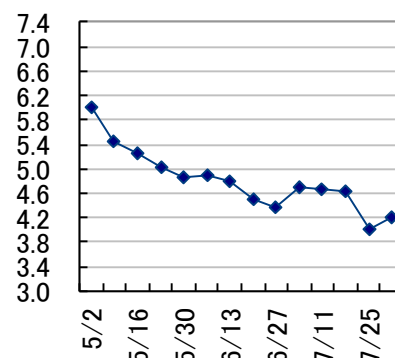
この週(7月28日-8月1日)の日経平均は前週末比656.63円安の40799.60円。週初は、トランプ米大統領が欧州連合(EU)との貿易交渉で合意したと発表したものの、事前に期待感が先行していたこともあって、利益確定売りが優勢となった。米連邦公開市場委員会(FOMC)や日銀金融政策決定会合を控えて、週半ばにかけても上値の重い動きが続いた。週後半にかけては、好決算発表銘柄を中心とした押し目買いが優勢となる場面もあったが、週末には、一部半導体関連銘柄の大幅安が重しとなり、再度伸び悩む形になっている。

個別では、JT<2914>の信用倍率は3.38倍と、前週の12.21倍から取り組みに厚みが増した。7月31日に2025年12月期の営業利益予想を6710億円から7390億円に上方修正した。フィリピンやロシア、英国など海外で紙巻きたばこの値上げが浸透し、収益を押し上げた。これが好感される形で8月1日には6%を超える急騰となり、買い方の利益確定に対して新規売りが積み上がった。コナミG<9766>の信用倍率は0.69倍と、前週の1.59倍から売り長の需給状況になった。同社も7月末に発表した4-6月期決算が評価されて大幅高となり、リバウンド局面で買い方の利食いに対して、新規売りが入ったようである。そのほか、西松屋チェ<7546>やハイデ日高<7611>、吉野家HD<9861>、平和堂<8276>などは、8月中旬間期における優待取りを狙ったヘッジ対応の新規売りが積み上がったことで、取り組みに厚みが増している状況であろう。

信用残高 金額ベース 単位：百万円



信用倍率 (倍)



取組みが改善した銘柄

コード	市場	銘柄	8/8終値 (円)	信用買残 (8/1:株)	信用売残 (8/1:株)	信用倍率 (8/1:倍)	信用買残 (7/25:株)	信用売残 (7/25:株)	信用倍率 (7/25:倍)
215A	グロース	タイミー	2,246.0	1,598,300	1,903,800	0.84	1,700,200	512,800	3.32
2914	プライム	JT	4,777.0	1,946,500	576,500	3.38	3,293,700	269,700	12.21
4343	プライム	ファンタジー	3,865.0	67,300	465,000	0.14	120,900	325,400	0.37
7818	プライム	トランザクショ	2,555.0	107,100	611,400	0.18	145,600	346,400	0.42
9766	プライム	コナミG	24,560.0	82,400	120,000	0.69	168,100	105,700	1.59
3341	プライム	日本調剤	3,915.0	204,600	551,200	0.37	637,600	749,500	0.85
7545	プライム	西松屋チェ	2,319.0	84,400	1,763,700	0.05	88,400	785,600	0.11
9432	プライム	NTT	160.0	98,361,200	7,441,000	13.22	116,512,700	3,967,600	29.37
7611	プライム	ハイデ日高	3,720.0	35,300	447,800	0.08	33,300	201,900	0.16
9861	プライム	吉野家HD	3,420.0	136,400	1,691,300	0.08	127,300	870,400	0.15
8276	プライム	平和堂	3,100.0	64,600	1,146,300	0.06	40,500	383,200	0.11
3222	プライム	U. S. M. H	1,045.0	161,700	1,653,300	0.10	179,300	1,049,000	0.17
9418	スタンダード	U-NEXT	2,267.0	5,261,500	506,700	10.38	5,187,600	297,700	17.43
3046	プライム	JINSHD	8,090.0	241,900	438,900	0.55	278,000	303,600	0.92
3048	プライム	ビックカメラ	1,641.0	313,100	761,900	0.41	270,300	398,500	0.68

コラム:トランプの対ロ戦略

トランプ米大統領のロシアに対する外交政策が動き始めました。ウクライナ戦争ではロシアに肩入れした解決を目指したにもかかわらず、戦闘が継続していることに業を煮やし新たな対ロ制裁を模索。米ロ首脳会談はルーブル高バブルにどう影響を与えるでしょうか。

トランプ氏は昨年 11 月の大統領選前から、ウクライナ戦争の仲介に自身が乗り出せば 24 時間以内に終結できると豪語していました。が、思惑通りに事態は進まず、明らかに態度を変えたトランプ氏は、ロシアがウクライナとの和平合意に向けて前進する姿勢を見せなければ、ロシアとロシア産エネルギーを購入する国々に新たな制裁を科すと表明しています。

実際、インドに対しロシア産原油の大量輸入を問題視し、米国からの先端技術移転の制限や貿易優遇措置の再検討を決定。これまでトランプ政権は中国けん制の観点からインドとの関係強化を図ってきましたが、ロシアへの経済支援と見なされる取引には厳しく対応する構えです。バイデン政権時代のような「戦略的黙認」は放棄され、エネルギーの脱ロ依存が各国に求められる局面に入りました。

一方、足元では米中間の関税引き下げ交渉が前進しているものの、ロシア支援に関与した中国企業への制裁対象追加が議論されています。表向きの協調ムードの裏で、トランプ政権は中国によるロシア産 LNG の購入や軍事物資供与の実態を徹底調査し、「ビジネス優先」の対中路線は早期に転換される見通し。米中の経済的デカップリングが再加速すれば、対ロ制裁の実効性は格段に高まります。

トランプ氏の対ロ外交は、当初の融和的姿勢から一転し、強硬路線へと舵を切ったかに見えました。ロシアとの早期妥結に期待をかけていた市場は方向感を失い、各国のエネルギー政策と貿易戦略の見直しを迫られています。強権的な交渉術は、敵味方の線引きを曖昧にしてきた国々に明確な選択を突きつけました。ウクライナ戦争の終結を目標にしながらも、実質は対ロ・対中包囲網の再構築に向けた布石が着々と打たれつつあるようです。

ロシア通貨ルーブルは今年に入って上昇基調を強め、足元で 1 ドル＝80 ルーブル付近まで下落(ルーブルは上昇)。しかし、現在は過大評価されており、目先は下げに転じると専門家は予想しています。トランプ政権のロシアに対する新たな制裁に踏み切れば大きな打撃を与える、というのが市場の見立てです。その場合、1 ドル＝100 ルーブル台に上昇し、ロシア発の金融危機につながる事態も指摘されます。

※あくまでも筆者の個人的な見解であり、弊社の見解を代表するものではありません。

1	スケジュール	経済カレンダー	2-4
		決算カレンダー	5-11
2	レーティング	格上げ・買い推奨	12
		格下げ・売り推奨	13
3	投資主体別売買動向	総括コメント	14
		市場別データ	15
4	新規上場銘柄	結果とスケジュール	16
5	一目均衡表雲抜け銘柄	雲上抜け銘柄（プライム）	17
		雲下抜け銘柄（プライム）	18

8月11日～8月15日※全て日本時間で表示

日付	曜日	時間	内容
8月11日	月	17:00	ブ・FPIE消費者物価指数(先週)
		20:25	ブ・週次景気動向調査
		27:00	ブ・貿易収支(先週)
			株式市場は祝日のため休場(山の日)
			中・資金調達総額(7月、15日までに)
			中・マネーサプライ(7月、15日までに)
			中・元建て新規貸出残高(7月、15日までに)
8月12日	火	08:50	マネーストック(7月)
		09:00	シンガポール・GDP(4-6月)
		13:30	豪・オーストラリア準備銀行(中央銀行)が政策金利発表
		15:00	英・ILO失業率(4-6月)
		15:00	英・失業率(7月)
		18:00	独・ZEW期待指数(8月)
		19:30	印・消費者物価指数(7月)
		21:30	米・消費者物価コア指数(7月)
		27:00	米・財政収支(7月)
			石油輸出国機構(OPEC)月報
8月13日	水	08:50	国内企業物価指数(7月)
		15:00	工作機械受注(7月)
		15:00	独・CPI(7月)
		21:00	ブ・拡大消費者物価指数(IPCA)(7月)
		21:00	ブ・小売売上高(6月)
		25:00	露・GDP(4-6月)
			アクセルスペースホールディングスが東証グロースに新規上場(公開価格:375円)
			印・輸出(7月、14日までに)
			印・輸入(7月、14日までに)
			印・貿易収支(7月、14日までに)
			米・シカゴ連銀総裁がイベントで講演
			米・アトランタ連銀総裁がイベントで講演

8 月 11 日～8 月 15 日※全て日本時間で表示

日付	曜日	時間	内容
8月14日	木	10:10	国債買入れオベ(残存1-3年、残存5-10年、残存10-25年、残存25年超)(日本銀行)
		10:30	豪・失業率(7月)
		15:00	英・GDP速報値(4-6月)
		15:00	英・鉱工業生産指数(6月)
		15:00	英・商品貿易収支(6月)
		15:30	印・卸売物価指数(7月)
		18:00	欧・ユーロ圏GDP改定値(4-6月)
		18:00	欧・ユーロ圏鉱工業生産指数(6月)
		21:00	ブ・IBGEサービス部門売上高(6月)
		21:30	米・新規失業保険申請件数(先週)
		21:30	米・生産者物価コア指数(7月)
			米・リッチモンド連銀総裁が全米企業エコノミスト協会(NABE)会長とウェビナーで会談
8月15日	金	08:50	GDP速報値(4-6月)
		08:50	対外・対内証券投資(先週)
		10:30	中・新築住宅価格(7月)
		10:30	中・中古住宅価格(7月)
		11:00	中・鉱工業生産指数(7月)
		11:00	中・小売売上高(7月)
		11:00	中・固定資産投資(都市部)(7月)
		11:00	中・調査失業率(7月)
		11:00	中・不動産投資(7月)
		11:00	中・住宅不動産販売(7月)
		13:30	鉱工業生産(6月)
		13:30	設備稼働率(6月)
		17:30	台湾・GDP(4-6月)
		17:30	香港・GDP(4-6月)
		21:30	米・輸入物価指数(7月)
		21:30	米・ニューヨーク連銀製造業景気指数(8月)
		21:30	米・小売売上高(7月)
		22:15	米・鉱工業生産指数(7月)
		23:00	米・企業在庫(6月)
		23:00	米・ミシガン大学消費者信頼感指数速報(8月)
		29:00	米・対米証券投資収支(ネット長期TICフロー)(6月)
			印・外貨準備高(先週)
			韓・株式市場は祝日のため休場(光復節)
			印・株式市場は祝日のため休場(独立記念日)

■(米)7月消費者物価コア指数

8月12日(火)午後9時30分発表予定

(予想、前年比+3.0%) 参考となる6月実績は前年比+2.9%。財の物価上昇率がやや目立った。7月については関税引き上げの影響が顕在化しはじめていることから、上昇率は6月実績を上回る可能性がある。

■(欧)4-6月期域内総生産改定値

8月14日(木)午後6時発表予定

(予想、前年比+1.4%) 参考となる速報値は前年比+1.4%。改定値で上方修正される余地は小さいとみられるため、伸び率は速報値と同水準となる可能性がある。

■(日)4-6月期国内総生産

8月15日(金)午前8時50分発表予定

(予想、前期比年率+0.3%) 海外経済の先行き不透明感を背景に、景気の先行きに対して慎重な見方が強まっているものの、1-3月期における輸出減少の反動などによって2四半期ぶりのプラス成長になった可能性が高い。

■(米)7月小売売上高

8月15日(金)午後9時30分発表予定

(予想、前月比+0.5%) 参考となる6月実績は前月比+0.6%。関税措置を見越した需要の反動減が一巡したようだ。ただ、関税措置の影響はしばらく続くとみられており、7月については小幅な伸びことどまる可能性がある。

※なお、下記のカレンダーはあくまでも予定で企業の都合により変更される可能性があります。

日付	コード	銘柄	上場部名	時刻	日付	コード	銘柄	上場部名	時刻
8月12日	1414	ソーホント	プライム	15:30	8月12日	387A	フラ	グロース	
	1417	ミイト・ワン	プライム	16:00		3902	MDV	プライム	15:30
	142A	ジンジブ	グロース	15:00		3929	ソーシャルワイヤ	グロース	09:00
	1431	リブワーク	グロース	15:00		3950	ザ・バック	プライム	15:30
	148A	ハッチワーク	グロース	15:30		3953	大村紙業	スタンダード	15:00
	1663	K&Oエナジー	プライム	16:00		3961	シルバエッグ	グロース	16:00
	1764	工藤建設	スタンダード	15:30		3970	イノベーション	グロース	15:30
	1795	マサル	スタンダード			3986	ビーブレイク	グロース	15:30
	1914	日基礎	スタンダード	14:00		4013	勤次郎	グロース	17:00
	2055	日和産	スタンダード			4040	南海化学	スタンダード	15:30
	208A	構造計画	スタンダード	15:30		4054	日本情報	グロース	15:00
	2122	ISベース	スタンダード	15:30		4072	電算シスHD	プライム	15:00
	2124	JACR	プライム	15:30		4074	ラキール	グロース	13:00
	2170	LINK&M	プライム	12:00		4119	ビグメントH	スタンダード	13:00
	2195	アミタHD	グロース	16:00		4171	グローバルI	スタンダード	15:00
	2221	岩塚菓	スタンダード	15:00		4172	東和ハイシス	スタンダード	
	2291	福留HAM	スタンダード			4237	アソプレアム	スタンダード	15:30
	2304	CSSH	スタンダード			4259	イクサウイザー	グロース	15:00
	2325	NJS	プライム			4288	アズシエント	スタンダード	15:30
	2342	トランスGG	グロース	15:45		4356	応用技術	スタンダード	15:00
	2370	MDNT	グロース	15:00		4374	ロボベイ	グロース	
	2435	シダー	スタンダード	12:00		4393	ハンクイバ	グロース	16:00
	250A	シマダヤ	スタンダード	15:40		4419	Finatext	グロース	15:00
	2588	Pウォーター	スタンダード	15:00		4447	PBSシステムズ	グロース	15:30
	2689	オルパヘルケア	スタンダード	15:30		4488	Alinside	グロース	15:00
	269A	Sapeet	グロース	16:00		4583	カイオム	グロース	16:00
	2752	フジオフトG	プライム	15:00		4591	リボミック	グロース	15:30
	2780	コメ兵HD	スタンダード	15:30		4720	城南進研	スタンダード	15:30
	2933	紀文食品	プライム	16:00		4752	昭和システム	スタンダード	16:00
	2981	ラティックス	グロース	16:00		4784	GMOインター	プライム	15:31
	2993	長 栄	スタンダード	15:31		4887	サワイGHD	プライム	13:00
	3001	片 倉	スタンダード	16:00		5029	サークレイス	グロース	16:00
	3054	ハイパー	スタンダード	15:30		5034	unerry	グロース	15:30
	3058	三洋堂HD	スタンダード	12:00		5101	浜コム	プライム	14:00
	3068	WDI	スタンダード	14:00		5126	ホーターズ	グロース	15:30
	3077	ホリワート	スタンダード	16:00		5253	カバー	グロース	
	3096	オーシャン	スタンダード	15:00		5256	Fusic	グロース	16:00
	3143	オーウル	スタンダード	15:00		5288	アソアパイル	プライム	15:30
	3178	チムニー	スタンダード	15:00		5337	ダントHD	スタンダード	15:30
	330A	TalentX	グロース	16:00		5363	TYK	スタンダード	15:30
	331A	メディックス	スタンダード			5724	アサ合理研	スタンダード	
	332A	ミーク	グロース	15:30		5842	インテグナル	グロース	17:00
	3347	トラスト	スタンダード	15:00		5858	STG	グロース	16:00
	3359	cotta	グロース	16:00		5918	滝上工	スタンダード	15:00
	3372	関門海	スタンダード	16:00		5939	大谷工業	スタンダード	15:00
	3416	ピクスタ	グロース	16:00		5957	日東精	プライム	15:30
	3465	ケイアイスター	プライム	15:30		5981	東京網	プライム	15:00
	3540	Ciメディカル	スタンダード	15:30		6031	ZETA	グロース	15:30
	3551	ダイニク	スタンダード	17:00		6074	JSS	スタンダード	16:00
	3591	ワコールHD	プライム	16:00		6149	小田原	スタンダード	15:30
	3646	駅 探	グロース	16:00		6166	中村超硬	グロース	15:00
	3652	DMP	グロース			6167	富士ダイス	プライム	15:00
	3660	アイスタイル	プライム	15:30		6194	アトラエ	プライム	
	3671	ソトマックス	グロース	15:30		6195	ホーブ	グロース	16:00
	3675	クロスマーケG	プライム	16:00		6197	ソラスト	プライム	15:30
	3679	じげん	プライム	15:30		6245	ヒラナク	スタンダード	15:30
	3683	サイバリンクス	スタンダード	14:00		6287	サトー	プライム	15:00
	3741	セック	プライム	15:00		6335	東京機	スタンダード	15:00
	3800	ユニリタ	スタンダード	14:00		6342	太平製	スタンダード	13:00
	3848	デーアアリ	スタンダード	16:00		6459	大和冷	プライム	15:00

※なお、下記のカレンダーはあくまでも予定で企業の都合により変更される可能性があります。

日付	コード	銘柄	上場部名	時刻	日付	コード	銘柄	上場部名	時刻
8月12日	6513	オリジン	スタンダード	17:00	8月13日	9830	Tカヤマ	プライム	13:00
	6540	船 場	スタンダード	15:30		9850	グルメ軒屋	プライム	15:00
	6562	ジーニー	グロース	15:30		9887	松屋フーズ	プライム	15:00
	6570	共和コホ	スタンダード	14:00		9890	マキヤ	スタンダード	15:00
	6616	トックスセミ	プライム	16:00		1384	ホクヨウ	スタンダード	15:30
	6637	寺崎電気	スタンダード	15:45		141A	トライアル	グロース	15:30
	6677	エスケ-ルク	スタンダード	15:30		146A	コロンビア	スタンダード	16:00
	6820	アイコム	プライム	15:30		1491	中外鉱	スタンダード	16:00
	6840	AKIBA	スタンダード	16:00		150A	JSH	グロース	15:30
	6871	マイクロクス	プライム	15:30		155A	情報戦略	グロース	15:30
	6904	原田工業	スタンダード	15:00		1743	コアツ工業	スタンダード	15:00
	6962	大真空	プライム	08:00		1783	fantasis	スタンダード	
	6969	松尾電	スタンダード	15:00		1960	サンテック	スタンダード	16:00
	7037	テノ	スタンダード			196A	MFS	グロース	15:30
	7047	ポート	グロース	15:30		197A	タウンズ	スタンダード	15:00
	7059	コアロHD	プライム	14:00		202A	豆蔵デジ	グロース	15:33
	7087	ウイルテック	スタンダード	17:00		2120	LIFULL	プライム	15:30
	7133	ヒュカブラ	グロース	15:00		2150	ケネット	プライム	15:00
	7361	HCH	グロース	15:00		2180	サニーサイト	スタンダード	
	7368	表示灯	スタンダード	16:00		2196	エスクリ	スタンダード	15:30
	7376	BCC	グロース	13:00		220A	ファベル	スタンダード	15:30
	7502	ブラザHD	スタンダード	16:00		2321	ソフトフロントH	グロース	16:00
	7585	かんなん	スタンダード	16:00		2323	fonfun	スタンダード	15:00
	7593	VTHD	プライム	16:00		2329	東北新社	スタンダード	15:30
	7643	ダイイチ	スタンダード	16:00		2330	フォーサイト	スタンダード	
	7715	長野計器	プライム	15:00		2385	総医研	グロース	15:00
	7718	スター精	プライム	15:30		241A	ROXX	グロース	15:30
	7815	東ホー	スタンダード	16:00		2436	共同PR	スタンダード	15:30
	7819	粧美堂	スタンダード	15:00		247A	Ai味テイク	グロース	16:00
	7833	IFIS	スタンダード	15:30		2485	ティア	スタンダード	15:30
	7886	ヤマトモビ	スタンダード	15:00		2585	ライブリンク	プライム	16:00
	7922	三光産	スタンダード	15:00		2708	久 世	スタンダード	15:40
	8039	築地魚	スタンダード	15:00		2749	JPHD	プライム	15:00
	8041	OUG HD	スタンダード	15:00		281A	イノオメティス	グロース	16:00
	8101	GSJレオス	プライム	14:00		2831	はごろも	スタンダード	15:30
	8209	フレンドリー	スタンダード			2874	ヨコレイ	プライム	13:00
	8230	はせがわ	スタンダード	15:30		2917	大森屋	スタンダード	15:00
	8835	太平発	スタンダード	15:30		291A	リスキル	グロース	15:30
	8945	サンクスG	スタンダード	15:00		3010	ホリスHD	スタンダード	16:00
	8999	グランティ	プライム	15:00		3088	マツキヨコカラ	プライム	15:00
	9017	新潟交	スタンダード	14:00		3182	オイラ大地	プライム	15:00
	9068	丸全運	プライム	15:00		3288	オープンハウス	プライム	15:00
	9173	東海船	スタンダード	15:30		3306	日本麻	スタンダード	16:00
	9193	東汽船	スタンダード	16:00		3319	GDO	プライム	15:00
	9204	スカイマーク	グロース	15:30		3350	メグラネット	スタンダード	16:00
	9221	フルハシEPO	スタンダード			335A	ミライロ	グロース	15:00
	9223	ASNOVA	グロース	16:00		338A	Zenmu	グロース	15:00
	9229	サンウェルズ	プライム	16:00		343A	IACEトラバ	スタンダード	12:00
	9259	効ヨシHD	グロース	15:00		3445	RSTECH	プライム	
	9268	オブティマス	スタンダード	15:00		3446	JTECCORP	プライム	15:30
	9322	川西倉庫	スタンダード	14:00		3489	フェイスNW	スタンダード	15:30
	9364	上 組	プライム	15:00		3494	マリオン	スタンダード	15:30
	9367	大東港	スタンダード	15:30		3559	ビーバン	スタンダード	16:00
	9408	BSNメディア	スタンダード	15:30		3598	山 喜	スタンダード	15:00
	9449	GMO	プライム	15:31		3600	アジックス	スタンダード	16:00
	9466	アイトマMC	スタンダード			3649	フィンテクス	プライム	15:00
	9564	FCE	スタンダード	12:00		3659	ネクソン	プライム	15:30
	9621	建設技研	プライム	15:30		3682	エンカレッジ	スタンダード	12:00
	9755	応用地	プライム			3692	FFRI	グロース	15:30
	9791	ビケンテック	スタンダード	16:00		3710	ジオルダン	スタンダード	16:00

※なお、下記のカレンダーはあくまでも予定で企業の都合により変更される可能性があります。

日付	コード	銘柄	上場部名	時刻	日付	コード	銘柄	上場部名	時刻
8月13日	3727	APLIX	グロース	15:00		6063	EAJ	スタンダード	15:00
	3799	キウエア	スタンダード	16:00		6147	ヤマザキ	スタンダード	
	3840	PATH	スタンダード			6177	AppBank	グロース	16:00
	3853	アステリア	プライム	12:00		6193	バーチャレクス	グロース	16:00
	3923	ラクス	プライム	15:30		6298	ワイエイHD	プライム	15:30
	3924	ラントコビ	プライム	15:00		6340	渋谷エ	プライム	14:00
	3925	D S	プライム	15:30		6464	ツバキナカシマ	プライム	16:00
	3968	セグエ	プライム			6484	KVK	スタンダード	15:30
	4053	サンアス列ス	プライム	15:00		6538	ディスラプタ	スタンダード	15:00
	4058	トヨクモ	グロース	11:00		6547	グリーンズ	スタンダード	14:00
	4068	ベイス	グロース	15:00		6571	QBネットHD	プライム	17:00
	4069	BlueMeme	グロース	16:00		6573	アソシエ	グロース	
	4071	プラスアルファ	プライム	15:00		6625	JALCO HD	スタンダード	15:00
	4166	かっこ	グロース	15:30		6635	大日光	スタンダード	12:00
	4168	ヤプリ	グロース	15:30		6694	ズーム	スタンダード	15:00
	4196	ネオマケ	スタンダード	16:00		6707	サンワ電	プライム	15:00
	4255	THECOO	グロース	15:30		6728	アルバック	プライム	15:30
	4258	網 屋	グロース	16:00		6874	協立電機	スタンダード	15:30
	4264	セキュア	グロース	15:30		6951	日電子	プライム	15:00
	4316	ビーマップ	グロース	16:00		6977	抵抗器	スタンダード	14:00
	4323	日シス技術	プライム	16:00		7038	フロンティアM	プライム	15:30
	4331	T&Gエース	プライム	15:30		7039	ブリッジ	グロース	12:00
	4371	CCT	グロース	16:00		7061	日ホビス	グロース	15:00
	4379	フオシス	グロース	15:30		7069	サイバズ	グロース	15:30
	4386	SIG G	スタンダード	15:30		7111	INEST	スタンダード	
	4398	BBSec	スタンダード	15:30		7127	一家HD	スタンダード	15:30
	4424	Amazia	グロース	15:30		7138	TORICO	グロース	15:00
	4438	Welby	グロース			7157	ライフネット	プライム	15:00
	4478	フリー	グロース	15:30		7320	Solvvy	グロース	15:01
	4495	アイキューブ	グロース	16:00		7343	プロマイン	グロース	16:00
	4584	キッズパイオ	グロース	16:00		7347	マキユリアHD	プライム	
	4593	ヘリオス	グロース	12:00		7353	KIYO	グロース	15:00
	4597	ソレシア	グロース	16:00		7356	Retty	グロース	15:30
	4651	サニックスHD	スタンダード	15:30		7367	セルム	スタンダード	15:30
	4664	RSC	スタンダード	15:45		7369	メイトHD	グロース	13:00
	4681	リゾートラス	プライム	12:00		7455	ハルキHD	スタンダード	15:35
	4725	CACHD	プライム	15:00		7462	CAPITA	スタンダード	
	4840	トライアイズ	グロース			7562	安楽亭	スタンダード	16:00
	4889	レナサイエンス	グロース	15:30		7602	レダックス	スタンダード	15:00
	4894	クオリアス	グロース	15:00		7615	京きもの	スタンダード	15:00
	4937	Waqoo	グロース	15:00		7695	交換テキル	グロース	16:00
	4978	リアロセル	グロース	15:00		7698	アイスコ	スタンダード	15:00
	5028	セカンドサイト	グロース	15:00		7762	シクスン	プライム	15:30
	5035	HOUSEI	グロース	12:00		7776	セルシード	グロース	16:00
	5138	Rebase	グロース	15:30		7794	イーディービ	グロース	15:00
	5247	BTM	グロース	16:00		7809	壽 屋	スタンダード	15:30
	5255	モンスターボ	グロース	16:00		7814	日本創発	スタンダード	
	5368	日インシュレ	スタンダード	15:30		7851	カワセCS	スタンダード	16:00
	5530	日シスバンク	名証メイン			7936	アックス	プライム	13:00
	5586	LaboroAI	グロース			8225	タカチホ	スタンダード	15:00
	5596	アウトルック	グロース			8399	琉球銀	プライム	13:00
	5599	S & J	グロース	16:00		8769	ARM	スタンダード	15:30
	5618	ナイル	グロース	15:30		8798	アドバンス	プライム	
	5695	パウダテカ	スタンダード	16:00		8946	エイシアスター	スタンダード	
	5698	エンビプロH	プライム	16:00		9073	京極運	スタンダード	15:00
	5892	yutori	グロース	16:00		9214	カハリー	グロース	15:00
	5987	オーネックス	スタンダード	16:00		9271	和 心	グロース	16:00
	6027	弁護士コム	グロース	15:00		9327	イー・ロジック	スタンダード	15:00
	6030	アドベンチャ	グロース	15:30		9337	トリドリ	グロース	
	6033	エクストリーム	グロース	13:00		9338	INFORICH	グロース	15:00

※なお、下記のカレンダーはあくまでも予定で企業の都合により変更される可能性があります。

日付	コード	銘柄	上場部名	時刻	日付	コード	銘柄	上場部名	時刻
8月13日	9344	アックスC	グロース	16:00	8月14日	2876	デルソーレ	スタンダード	13:00
	9346	コルポート	グロース	15:45		290A	Syns	グロース	15:30
	9363	大 運	スタンダード	15:00		2928	RIZAP G	札証アンビシャス	
	9365	トレーディア	スタンダード	14:00		2962	テクニスコ	スタンダード	15:00
	9386	日コセプト	プライム	16:00		298A	GVATECH	グロース	16:00
	9435	光通信	プライム			2998	クリアル	グロース	14:00
	9563	Atlas	グロース	15:30		302A	ビースタイル	グロース	15:30
	9625	セレスポ	スタンダード	16:00		3041	ヒカダンHD	スタンダード	15:30
	9658	太田昭	プライム	16:00		3042	セキアグエイ	グロース	15:00
	9696	ウィザス	スタンダード	15:00		3053	ベッパバー	スタンダード	16:00
	9704	アゴーHG	スタンダード	16:00		3133	海 帆	グロース	16:00
	9731	白洋舎	スタンダード	15:00		3135	マーケットエンタ	プライム	15:40
	9856	キューHD	スタンダード	15:30		3138	富士マガ	グロース	15:00
	9987	スズケン	プライム	15:00		3173	Cominix	スタンダード	15:00
	9994	やまや	スタンダード	15:30		3175	APHD	スタンダード	16:00
8月14日	1380	秋川牧園	スタンダード	15:30		3185	夢展望	グロース	15:00
	1443	技研HD	スタンダード	15:00		3196	ホットランドH	プライム	15:30
	1447	SAAFHD	グロース			3197	すかいHD	プライム	
	145A	エルズビー	グロース	15:30		319A	技術承継	グロース	16:00
	147A	ソラコム	グロース	15:00		3224	Gオイスター	グロース	16:00
	149A	シンカ	グロース	15:00		3252	地 主	プライム	15:30
	153A	カウリス	グロース	15:30		3300	アビジョン	グロース	
	157A	Gモンスター	グロース	16:00		3358	ワイエフワード	スタンダード	15:30
	160A	アズバートナ	スタンダード	16:00		3375	ZOA	スタンダード	15:00
	1711	SDSHD	スタンダード	15:00		3397	トリートールHD	プライム	
	173A	ハモック	グロース	11:00		3452	ビーロフト	スタンダード	15:00
	176A	レジル	グロース	15:00		3457	AndDoHLD	プライム	15:00
	177A	ユージンバイ	グロース			3469	デュアルタ	スタンダード	
	1841	サン建	スタンダード	11:00		3474	G-FAC	グロース	15:00
	195A	MUSCAT G	グロース	15:30		3538	ウイルプラスH	スタンダード	16:00
	206A	PRISMBio	グロース	16:00		3556	リネットJPN	グロース	08:00
	2134	キカマキャビ	スタンダード			3561	力の源HD	プライム	
	2158	FRONTEO	グロース			3623	ビリングシス	グロース	15:00
	2160	ジーエヌアイ	グロース	16:00		3624	アクセルマーク	グロース	
	2183	リニカル	スタンダード	16:00		3625	テックファーム	グロース	15:00
	2215	第一パン	スタンダード	16:00		3661	エムアップHD	プライム	15:30
	2332	クエスト	スタンダード			3664	モブキャストH	グロース	15:30
	2334	イオレ	グロース	15:30		366A	ウエルネスC	グロース	
	2340	極楽湯HD	スタンダード	15:30		3674	オークファン	グロース	16:00
	2351	ASJ	グロース	14:00		3681	ブイキューブ	プライム	15:00
	2388	ウエッジHD	グロース			3686	DLE	スタンダード	15:00
	248A	キッズスター	グロース	15:30		3687	フィックスター	プライム	16:00
	2498	オリコHD	スタンダード	15:00		3691	テシプラス	グロース	15:30
	2499	日本和装	スタンダード			3694	オブティム	プライム	15:00
	2586	フルツタルツタ	グロース	15:30		3719	AIストーム	スタンダード	16:00
	2597	ユニカフェ	スタンダード	16:00		3750	ADR120S	スタンダード	15:00
	259A	ケイ・ウノ	名証ネクスト			3758	アエリア	スタンダード	
	261A	日水コン	スタンダード	12:00		3775	ガイアックス	名証ネクスト	
	264A	Schoo	グロース			3777	環境フレ	グロース	
	2652	マンダラ	スタンダード			377A	エージェントI	名証メイン	15:30
	2654	アスモ	スタンダード	16:00		378A	ヒット	グロース	
	2656	ベクターHD	スタンダード	15:00		3807	フィスコ	グロース	
	265A	エイチエムコム	グロース	15:30		3808	OKウエイヴ	名証ネクスト	
	2673	夢 隊	スタンダード	15:00		3825	REMIX	スタンダード	12:00
	2721	JHD	スタンダード	16:00		3845	アイフリーク	スタンダード	
	2743	ビクセル	スタンダード			3856	Abalance	スタンダード	
	2750	石光商事	スタンダード	12:00		3858	ユビキタスAI	スタンダード	16:00
	2762	SANKO MF	スタンダード			3900	クラウドワクス	グロース	15:30
	2820	やまみ	スタンダード	15:00		3904	カヤック	グロース	
	286A	ユカリア	グロース	16:00		3913	GreenBee	グロース	13:00

※なお、下記のカレンダーはあくまでも予定で企業の都合により変更される可能性があります。

日付	コード	銘柄	上場部名	時刻	日付	コード	銘柄	上場部名	時刻
8月14日	3927	フーバーレ	グロース	11:00		4499	Speee	スタンダード	15:30
	3928	マイネット	スタンダード	15:00		4576	DWTI	グロース	15:30
	3933	チエル	スタンダード			4579	ラコリア	グロース	15:30
	3936	グローバルウェ	グロース			4596	窪田製薬	グロース	15:00
	3940	ノムラシステム	スタンダード	14:00		4691	ワシントンホテル	スタンダード	15:30
	3962	チェンジHD	プライム	15:00		4754	トスネット	スタンダード	13:00
	3979	うるる	グロース	16:00		4766	ビーエイ	スタンダード	16:00
	3981	ビーグリー	スタンダード	15:30		4811	ドリームアーツ	グロース	15:00
	3983	オ ロ	プライム	15:00		4814	ネクストウェア	スタンダード	15:00
	3989	シェアリングT	グロース	15:00		4833	Defコソナル	グロース	16:00
	3993	PKSHA	プライム	16:00		4845	スカラ	プライム	15:30
	4011	ペトウータ	グロース	12:00		4881	ファンベップ	グロース	15:00
	4019	スタメン	グロース	16:00		4882	ヘルセウス	グロース	15:30
	4020	ビートレンド	グロース	12:00		4892	サイフューズ	グロース	
	4031	片倉コープ	スタンダード	14:00		4896	ケイファーマ	グロース	
	4052	ワイチャ	グロース	15:00		4925	HABA	スタンダード	16:00
	4055	ティアトリス	グロース	15:30		4932	アルマード	スタンダード	15:00
	4059	まぐまぐ	スタンダード	16:00		4990	昭和化	スタンダード	14:00
	4073	ジィ・シー企	グロース	15:30		5010	日精蠟	スタンダード	15:30
	4165	ブレイド	グロース	15:00		5027	AnyMind	グロース	15:30
	4167	ココベリ	グロース	15:30		5033	ヌーラボ	グロース	15:30
	4170	KaizenPF	グロース	15:00		5038	eWeLL	グロース	15:31
	4177	i-plug	グロース	15:15		5070	ドラフト	グロース	15:00
	4178	Sイノベーション	グロース			5074	テスHD	プライム	15:00
	4179	ジーネクスト	グロース	15:30		5125	ファイズ	グロース	11:00
	4180	Appier	プライム	15:30		5133	テリロジーHD	スタンダード	15:00
	4193	ファブリカHD	スタンダード	14:00		5137	スマートドライ	グロース	15:30
	4235	UFHD	スタンダード	15:30		5240	monoAI	グロース	
	4251	恵 和	プライム			5242	アイズ	グロース	15:00
	4256	サインド	グロース	16:00		5252	日ナレッジ	グロース	15:00
	4260	ハイブリテック	グロース	15:30		5258	TMN	グロース	
	4261	アジアリスト	グロース			5259	BBDI	グロース	15:00
	4265	IGS	グロース	15:00		5571	エキサイトHD	スタンダード	15:30
	4301	アムース	プライム	15:00		5582	グリッド	グロース	
	4324	電通G	プライム	15:00		5587	インハウンプフ	グロース	15:30
	4337	ぴ あ	プライム	13:00		5588	ファーストA	グロース	12:00
	4346	NEXYZ.G	スタンダード	15:40		5590	ネットスターズ	グロース	15:30
	4372	ユミリック	グロース	11:00		5591	AVILEN	グロース	15:00
	4376	くふうC	グロース	16:00		5592	くすり窓	グロース	12:00
	4377	ワンキャリア	グロース	15:30		5616	雨風太陽	グロース	12:00
	4387	ZUU	グロース	15:00		5619	マーソ	グロース	11:00
	4395	アクリート	グロース	16:00		5621	ヒューマンT	グロース	15:30
	4416	TrueData	グロース	15:30		5704	JMC	グロース	15:30
	4421	DIシステム	スタンダード	15:00		5707	東邦鉛	プライム	15:30
	4425	Kudan	グロース	15:00		5721	S・サイエンス	スタンダード	16:00
	4427	EduLab	グロース			5845	全保連	スタンダード	15:30
	4428	シノプス	グロース	15:30		5856	エルアイエイ付	スタンダード	15:30
	4436	ミンカブ	グロース	15:30		5868	ロココ	スタンダード	17:00
	4437	GDH	グロース	15:00		5884	クラダシ	グロース	15:30
	4445	リビント	グロース	16:00		5891	魅力屋	スタンダード	15:00
	4449	ギフトィ	プライム	15:30		6034	MRT	グロース	16:00
	4450	PSOL	グロース	15:30		6038	イード	グロース	15:30
	4476	AI CROSS	グロース	15:00		6039	動物高医	グロース	
	4480	メドレー	プライム	15:00		6045	レトラックス	グロース	15:00
	4481	ベース	プライム	15:00		6054	リパセンス	スタンダード	14:00
	4482	ウィルズ	グロース	16:00		6061	ユニバ園芸	スタンダード	15:00
	4486	ユナイト&グロ	グロース	15:00		6069	トレンドーズ	グロース	15:00
	4487	スペースマーケ	グロース	15:30		6070	キャリアリンク	プライム	15:30
	4493	サイバセキュリ	グロース	16:00		6078	ハルビ-HR	プライム	16:00
	4496	ゴースワシ	グロース	16:00		6081	アイトアーキ	グロース	16:00

※なお、下記のカレンダーはあくまでも予定で企業の都合により変更される可能性があります。

日付	コード	銘柄	上場部名	時刻	日付	コード	銘柄	上場部名	時刻
8月14日	6082	イトオンEX	スタンダード	15:00		7325	アイリク	グロース	16:00
	6092	エンバイトHD	スタンダード	16:00		7345	アイバートナー	グロース	16:00
	6094	フリーアウト	グロース	15:30		7354	DmMiX	プライム	15:30
	6095	メドピア	プライム	15:30		7359	東京通信	グロース	12:00
	6096	レアショブ	スタンダード	16:00		7362	T.S.I	グロース	16:00
	6176	ブラジスタ	グロース	15:00		7363	ベビーカルシ	グロース	
	6190	PXB	グロース	15:00		7371	Zenken	グロース	11:00
	6198	キャリア	グロース	16:00		7375	リファインパス	グロース	15:30
	6229	オーケーEM	スタンダード	14:00		7383	ネットDHD	プライム	15:00
	6232	ACSL	グロース	15:00		7389	あいちFG	プライム	15:00
	6276	シリウスV	スタンダード	16:00		7409	AeroEdge	グロース	11:00
	6291	エアーテック	スタンダード	15:00		7494	コナカ	スタンダード	12:00
	6293	日樹工	プライム	16:00		7522	ワタミ	プライム	15:00
	6343	フリージアマク	スタンダード	15:00		7524	マルシェ	スタンダード	15:00
	6361	荏 原	プライム	15:30		7571	ヤマHD	スタンダード	15:00
	6376	日機装	プライム	15:00		7635	杉田エース	スタンダード	15:30
	6494	NFK-HD	スタンダード	16:00		7638	NEW ART	スタンダード	
	6533	オーケストラHD	プライム	15:30		7677	ヤシキザイ	スタンダード	16:00
	6545	IIF	グロース	16:00		7685	BUYSELL	グロース	15:30
	6560	LTS	プライム	15:30		7686	ひとまい	スタンダード	15:30
	6561	HANATOUR	グロース	16:00		7694	いづも	グロース	15:00
	6563	みらいWVK	グロース	11:00		7707	PSS	グロース	16:00
	6574	ユウファノ	グロース			7747	アサヒンテック	プライム	15:30
	6579	ログリー	グロース	15:00		7779	サイバダイン	グロース	15:30
	6592	マブチ	プライム	12:00		7781	平 山	スタンダード	16:00
	6597	HPCシステムス	グロース	15:00		7782	シンシア	スタンダード	15:30
	6599	エブレン	スタンダード	15:00		7793	イメージマジ	グロース	16:00
	6627	テラプロ	スタンダード	15:30		7800	アミファ	スタンダード	14:00
	6699	ダイヤHD	プライム	15:00		7803	アシロード	グロース	15:30
	6706	電気興	プライム	16:00		7812	クステック	スタンダード	15:00
	6721	ウインテスト	スタンダード			7836	アピックス	スタンダード	16:00
	6731	ピクセラ	スタンダード	16:00		7837	アールシーコア	スタンダード	15:00
	6750	エレコム	プライム	15:30		8043	スターゼン	プライム	14:00
	6786	RVH	スタンダード			8066	三谷商	スタンダード	13:00
	6819	伊豆SR	スタンダード	16:00		8070	東京産	プライム	15:00
	6835	アライドHD	スタンダード	15:30		8105	堀田丸正	スタンダード	15:00
	6890	フェローテック	スタンダード	15:00		8253	クレゼン	プライム	15:30
	6942	ソフィアHD	スタンダード	12:00		8518	アジア投資	スタンダード	12:00
	7031	インバウンド	グロース	15:30		8630	SOMPOHD	プライム	15:30
	7033	MSOL	プライム	15:30		8737	あかつき	スタンダード	15:00
	7041	CRGHD	グロース	15:00		8746	UNBANKED	スタンダード	
	7042	アクセスGHD	スタンダード	16:00		8836	RISE	スタンダード	15:00
	7044	ピアラ	スタンダード			8938	グロームHD	グロース	15:40
	7048	ベルトラ	グロース	15:00		9087	タカセ	スタンダード	15:00
	7058	共栄セキリ	スタンダード	15:00		9145	ビーイングH	スタンダード	14:00
	7062	フレアス	グロース	15:00		9159	WTOKYO	グロース	15:30
	7063	Birdman	グロース			9160	ハレーゼ	スタンダード	15:30
	7066	ピアズ	グロース			9211	エフ・コード	グロース	16:00
	7072	インテM	グロース			9213	セイファート	スタンダード	
	7078	INC	グロース			9218	メンタルヘルスト	グロース	15:00
	7082	ジモティー	グロース	16:00		9219	ギックス	グロース	15:30
	7084	SmileHD	グロース	15:00		9244	デジタウト	グロース	12:00
	7091	LPF	グロース	15:30		9246	プロシエKH	グロース	
	7092	FFJ	プライム	15:30		9248	人夢技術	プライム	16:00
	7093	アディッシュ	グロース			9345	ビスメツ	グロース	15:00
	7112	キューブ	グロース	16:00		9417	スマートバリュ	スタンダード	15:00
	7114	フーティン	グロース	17:00		9419	ワイヤレスG	スタンダード	
	7119	ハルメクHD	グロース	15:00		9450	ファイバーGT	スタンダード	15:00
	7140	ベクトゴー	グロース	15:00		9467	アルファホリス	グロース	15:00
	7273	イクヨ	スタンダード	15:00		9553	マイクロアド	グロース	15:30

※なお、下記のカレンダーはあくまでも予定で企業の都合により変更される可能性があります。

日付	コード	銘柄	上場部名	時刻
8月14日	9554	AViC	グロース	
	9557	エアクロ	グロース	15:30
	9561	グラッドキユ	グロース	15:00
	9612	ラックラント	ブライム	
	9628	燦HD	ブライム	16:00
	9927	ワットマン	スタンダード	
	9941	太洋物	スタンダード	
	9980	MRK HLD	スタンダード	
	9989	サントラック	ブライム	
8月15日	1717	明豊ファシリ	スタンダード	16:00
	194A	WOLVES	グロース	15:00
	2481	タウニュース	スタンダード	15:30
	3963	シンクロワート	ブライム	15:00
	4391	ロジサート	グロース	15:00
	4657	環境管理	スタンダード	16:00
	6036	KeePer技	ブライム	16:00

格上げ・買い推奨

※下記のレーティングや目標株価は証券各社が発表したもののうち、フィスコが把握したものを集計しています。

日付	証券会社	コード	社名	レーティング	目標株価(円)
8月4日	モルガン	9766	コナミG	EQUALWEIGHT→OVERWEIGHT格上げ	17000→26000
8月6日	ゴールドマン	6326	クボタ	中立→買い格上げ	1600→2100
8月8日	みずほ	2212	山崎製パン	中立→買い格上げ	3500→4200

格下げ・売り推奨

※下記のレーティングや目標株価は証券各社が発表したもののうち、フィスコが把握したものを集計しています。

日付	証券会社	コード	社名	レーティング	目標株価（円）
8月4日	野村	6301	コマツ	BUY→NEUTRAL格下げ	5400→5300
8月6日	ゴールドマン	7272	ヤマハ発動機	買い→中立格下げ	1250→1050
	シティ	7309	シマノ	1→2格下げ	24000→17000
	東海東京	7453	良品計画	OUTPERFORM→NEUTRAL格下げ	5700→7200
	みずほ	8035	東エレクト	買い→中立格下げ	37000→23000
8月8日	ドイツ	6481	THK	HOLD→SELL格下げ	3630→3300

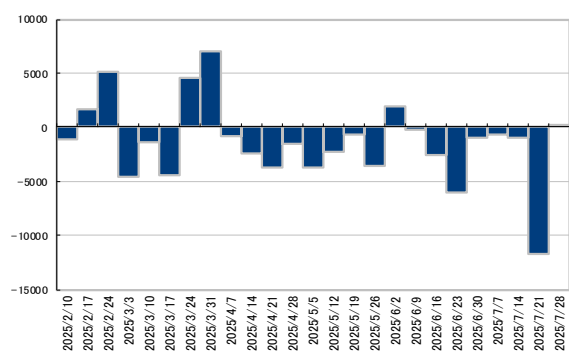
7 月第 5 週: 外国人投資家は総合で売り越しに転じる

7 月第 5 週の投資主体別売買動向によると、外国人投資家は総合で 2394 億円と売り越しに転じた。現物と 225 先物で売り越しに転じ、TOPIX 先物で買い越しを継続した。個人投資家は総合で 145 億円と買い越しに転じた。

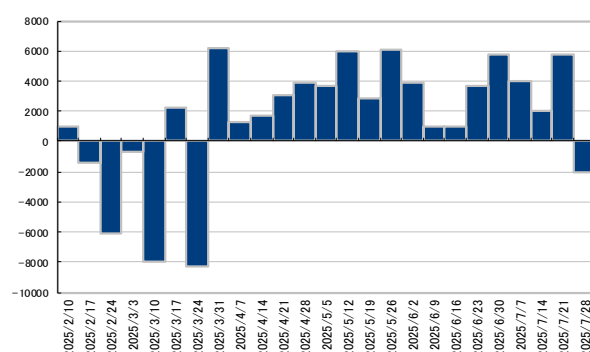
そのほか、投信は 120 億円と買い越しに転じ、都地銀は 27 億円と売り越しに転じた。生・損保は 2984 億円と売り越しを継続し、事法は 2852 億円と買い越しを継続し、信託は 1121 億円と売り越しを継続した。

なお、自己は現物で買い越しを継続し、TOPIX 先物で売り越しを継続し、225 先物で買い越しに転じ、総合で 3095 億円と買い越しを継続した。この週の裁定残は前週末比 1262.36 億円減少（売り越し）とネットベースで 1 兆 3334.34 億円の買い越しとなった（買い越し幅減少）。週間の騰落率は日経平均で 1.58% の下落だった。

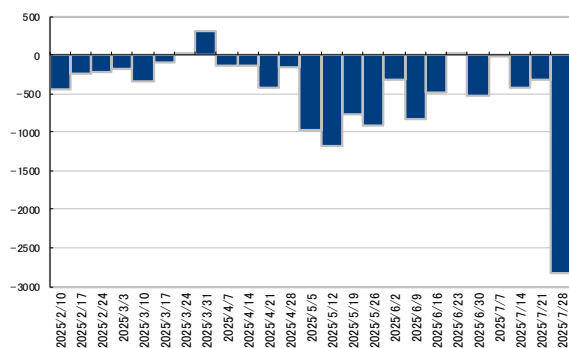
個人 単位: 億円



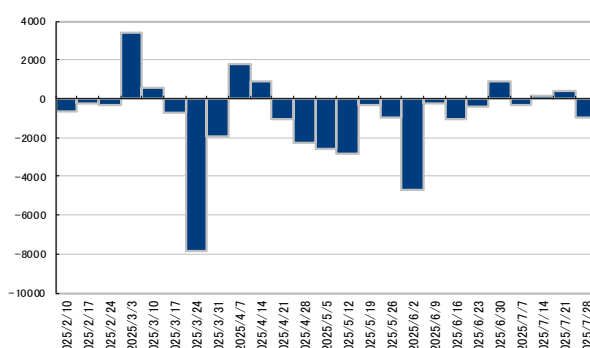
外国人 単位: 億円



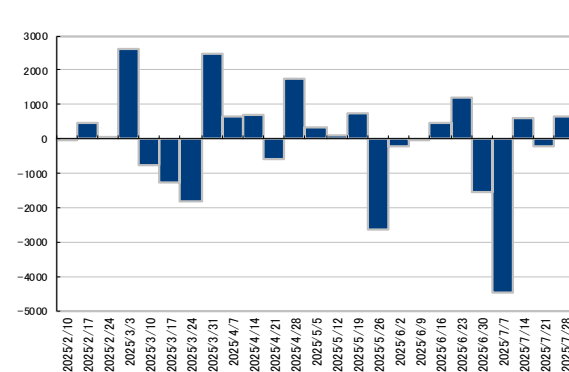
生・損保 単位: 億円



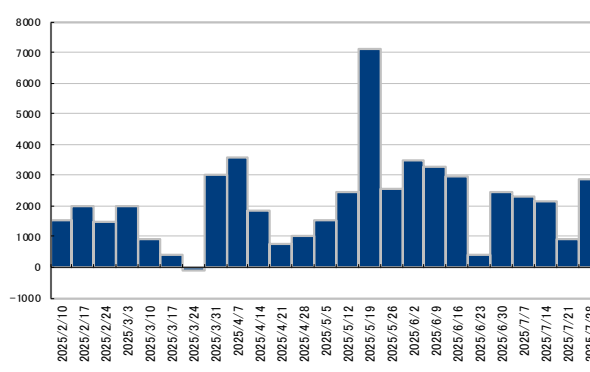
信託銀 単位: 億円



投信 単位: 億円



事業法人 単位: 億円



単位:億円

現物	日付	自己	個人	外国人	投信	事業法人	生・損保	都地銀	信託銀
	25/04/21	2,298	▲3,784	3,062	▲580	786	▲420	▲233	▲1,058
	25/04/28	▲2,199	▲1,617	3,870	1,752	1,036	▲157	▲408	▲2,252
	25/05/05	2,289	▲3,715	3,640	315	1,550	▲972	▲69	▲2,622
	25/05/12	▲1,292	▲2,225	5,978	96	2,429	▲1,188	▲445	▲2,859
	25/05/19	▲9,066	▲613	2,833	739	7,121	▲777	▲185	▲302
	25/05/26	273	▲3,610	6,116	▲2,643	2,532	▲910	▲206	▲975
	25/06/02	▲3,627	1,890	3,932	▲237	3,467	▲331	▲175	▲4,715
	25/06/09	▲3,580	▲188	969	▲12	3,245	▲831	▲229	▲218
	25/06/16	▲363	▲2,511	971	461	2,967	▲490	▲305	▲1,044
	25/06/23	393	▲6,061	3,661	1,205	428	2	▲110	▲433
	25/06/30	▲6,670	▲981	5,775	▲1,560	2,432	▲519	▲227	882
	25/07/07	▲1,391	▲743	4,003	▲4,465	2,320	▲15	▲274	▲305
	25/07/14	▲3,926	▲1,011	2,002	588	2,142	▲418	▲493	171
	25/07/21	5,506	▲11,788	5,715	▲222	902	▲320	▲227	407
	25/07/28	2,255	174	▲1,994	624	2,880	▲2,817	▲362	▲957

単位:億円

T O P I X 先物	日付	自己	個人	外国人	投信	事業法人	生・損保	都地銀	信託銀
	25/04/21	▲1,414	▲261	1,547	12	9	394	13	▲308
	25/04/28	2,110	347	▲2,800	▲88	▲8	▲163	74	565
	25/05/05	▲691	71	133	▲80	▲12	471	2	85
	25/05/12	390	198	▲1,500	212	0	▲34	858	▲200
	25/05/19	1,800	▲14	▲1,800	53	▲1	669	0	▲722
	25/05/26	▲2,000	▲30	1,000	196	10	585	56	280
	25/06/02	931	▲28	2,922	▲605	▲10	43	58	▲3,306
	25/06/09	0	27	1,000	130	0	130	100	▲1,700
	25/06/16	1,670	84	▲1,500	▲159	36	145	▲8	▲340
	25/06/23	▲1,130	▲45	▲1,600	977	▲12	▲50	3	1,888
	25/06/30	4,520	▲31	▲2,000	▲277	▲24	89	▲220	▲2,166
	25/07/07	▲500	▲139	6,300	▲350	5	119	15	▲5,483
	25/07/14	1,040	37	1,200	▲122	▲5	▲47	0	▲1,976
	25/07/21	▲3,260	303	2,500	▲69	▲11	113	205	▲12
	25/07/28	▲30	▲49	700	62	▲39	▲187	▲296	▲164

単位:億円

日経平均 先物	日付	自己	個人	外国人	投信	事業法人	生・損保	都地銀	信託銀
	25/04/21	▲848	▲764	632	126	▲121	▲45	1,520	▲465
	25/04/28	▲1,880	0	1,400	93	▲9	22	1,042	▲900
	25/05/05	501	▲140	936	43	▲47	▲21	▲277	▲910
	25/05/12	▲410	60	2,100	▲307	18	3	755	▲2,320
	25/05/19	1,140	230	0	▲259	4	8	▲410	▲1,140
	25/05/26	590	300	▲600	▲22	▲38	410	283	▲1,010
	25/06/02	457	▲181	▲746	41	▲2	26	163	177
	25/06/09	300	▲100	1,000	120	25	275	▲20	▲1,800
	25/06/16	90	▲350	1,900	▲71	▲7	▲528	21	▲1,290
	25/06/23	▲250	110	1,400	▲149	81	▲38	▲35	▲1,020
	25/06/30	1,000	▲130	0	180	▲55	▲171	▲1,145	60
	25/07/07	3,650	160	▲800	▲248	225	▲16	439	▲3,470
	25/07/14	1,460	▲50	▲800	▲291	▲9	▲104	120	▲208
	25/07/21	▲380	320	3,100	▲1,053	▲198	199	284	▲2,410
	25/07/28	870	20	▲1,100	▲566	11	20	631	0

※ データは直近の新規上場銘柄の結果とスケジュールを全て掲載しています。
証券会社によって取り扱いが異なりますので、お取引の際は各証券会社にご確認ください。

銘柄名	コード	市場	上場日	仮条件 (円)	公募株数 (株)	売出株数 (株)	公募価格 (円)	初値 (円)	主幹事	8/8終値 (円)
アクセルスペースホールディングス	402A	グロース	8/13	345～375	20,660,900	2,339,100	375	-	SMBC日興	-
事業内容:	小型衛星の設計・製造・打上・運用サービス(AxelLiner 事業)及び光学衛星画像の販売及び衛星画像を用いたソリューションサービスの提供(AxelGlobe 事業)									

雲上抜け銘柄(プライム)

コード	銘柄	終値 (円)	先行スパンA (円)	先行スパンB (円)	コード	銘柄	終値 (円)	先行スパンA (円)	先行スパンB (円)
1605	INPEX	2230	1980	2164	1726	Br. HD	353	343	350
1860	戸田建	1042	948.75	1005	1899	福田組	5790	5167.5	5530
2001	ニッポン	2307	2179.5	2289.5	2212	山崎パン	3503	2871.75	3332.5
2294	柿安本店	2785	2767.25	2780.5	2579	コカBJH	2617	2318.5	2134
2875	東洋水産	9960	9756.75	9869.5	2910	ロックフィルド	1582	1523.25	1557
3097	物語コーポ	4115	3512.5	4002	3107	ダイワボHD	3050	2909.75	2709.5
3156	レスター	2775	2586.5	2770	3276	JPMC	1229	1136.5	1198
3360	シップHD	2204	2183.25	2192	3395	サンマルクHD	2541	2486	2323
3569	セーレン	2822	2611.5	2455	3902	MDV	531	469.5	506
4005	住友化	400	363.25	376	4021	日産化	5282	4931.5	5169.5
4044	セ硝子	3355	3308.75	3315	4092	日本化	2582	2479.25	2373.5
4687	TDCソフト	1431	1394.5	1292	4901	富士フイルム	3479	3383.5	3371.5
4975	JCU	3865	3727.5	3623	5351	品川リフラ	1903	1713	1781.5
5727	邦チタニウム	1468	1073.75	1393	5857	AREHD	1914	1795	1865.5
5975	東プレ	2255	1855.25	2128.5	6167	富士ダイス	798	796.75	771.5
6184	鎌倉新書	590	502.75	568	6209	リケンNPR	2778	2481	2636
6328	荏原実業	4250	4087.5	3935	6340	渋谷工	3750	3657.5	3429
6465	ホシザキ	5877	5763.25	5292.5	6472	NTN	315	251	284
6571	キュービーネットHD	1275	1091.5	1223.5	6616	トレックスセミ	1614	1309.5	1573
6787	メイコー	8030	7958.75	6955	6925	ウシオ電	2108	2097.5	2003.5
6941	山一電機	3000	2459.75	2986	6971	京セラ	1900	1635.25	1853.5
7184	富山第一銀行	1186	1128.5	1096.5	7240	NOK	2420	2360	2209.5
7267	ホンダ	1607	1419	1587	7269	スズキ	1802	1778.25	1657.5
7270	SUBARU	3030	2677.25	2890.5	7313	TSテック	1904	1753.25	1852.5
7447	ナガイレーベ	2316	2144	2262	7482	シモジマ	1288	1284.75	1282
7516	コーナン商	4040	3612.5	4000	7545	西松屋チェ	2319	2315.25	2286
7616	コロワイド	2008	1766	1968	7725	インターアク	1392	1104.25	1370.5
7846	パイロット	4689	4579.75	4381.5	7917	ZACROS	4205	4141.25	4107.5
8051	山善	1435	1378.5	1407	8058	三菱商事	3126	2657.75	3087
8130	サンゲツ	3115	2891.25	3103	8706	極東証券	1551	1517.5	1395
8739	スパークス G	1569	1443.25	1554	8801	三井不	1559	1359	1455
8860	フジ住宅	753	751.25	729	9003	相鉄HD	2519	2454.25	2514
9005	東急	1846	1788.25	1834.5	9076	セイノーHD	2392	2370.25	2249
9090	AZ丸和HD	1259	1177.25	1217	9142	JR九州	3985	3894.25	3747
9319	中央倉庫	1504	1493.25	1398	9507	四国電力	1323	1238.75	1277.5
9535	広島ガス	392	372.5	378.5	9842	アークランズ	1817	1705.5	1794.5

雲下抜け銘柄(プライム)

コード	銘柄	終値 (円)	先行スパンA (円)	先行スパンB (円)	コード	銘柄	終値 (円)	先行スパンA (円)	先行スパンB (円)
2148	ITM	1606	1617	1758.5	2163	アルトナー	1864	1941.25	2049.5
2222	寿スピリッツ	1938	2202.5	2005.5	2432	ディーエヌエー	2270	2962.25	2595
2475	WDB	1733	1754.5	1922	2489	ADWAYS	293	317.75	384.5
2681	ゲオHD	1651	1685.5	1810	2733	あらた	3215	3254.25	3356
3110	日東紡	5580	6265	5970	3632	グリーンHD	463	497	487.5
3668	コロプラ	499	506.5	557	3880	大王紙	831	847.25	988.5
3925	Dスタンダード	1627	1667	1656.5	3993	PKSHA	3460	3873.5	4613
4061	デンカ	2122	2143.5	2128	4093	邦アセチレン	344	360.5	349.5
4202	ダイセル	1318	1353.5	1352	4392	FIG	302	302.75	316.5
4471	三洋化成	3985	4031.25	4005	4519	中外薬	6092	6888.75	6220.5
4536	参天薬	1483	1576.75	1614	4704	トレンド	8294	9927.25	9032.5
4980	デクセリアルズ	2118	2271.25	2237.5	5017	富士石油	320	326.5	420.5
5185	フコク	1746	1768.5	1983	5310	東洋炭素	4125	4570	6155
5535	ミガロHD	951	1264.75	1185.5	6062	チャームケア	1150	1321	1440.5
6073	アサンテ	1648	1670	1687.5	6089	ウィルグループ	971	974	1023
6098	リクルートHD	8503	10353.5	8847.5	6099	エラン	800	803.25	873
6222	島精機	1114	1116.5	1356	6272	レオン自機	1352	1411.25	1483
6370	栗田工	5114	5619.25	6078	6395	タダノ	1058	1093	1106
6807	航空電子	2462	2710.75	2483.5	6965	浜松ホトニク	1535	1851.25	2282.5
7202	いすゞ自	1917	2046.75	1954.5	7347	マーキュリアHD	801	815.5	878.5
7637	白銅	2356	2406.75	2535	7951	ヤマハ	986	1111.25	1060.5
9788	ナック	560	614.75	591	1438	岐阜造園	1922	1948	1946
1446	キャンディル	562	572	580	2268	サーティワン	4185	4192.5	4367.5
2391	ブラネット	1245	1255.5	1316.5	2769	ヴィレッジV	1031	1035.5	1050.5
2916	仙波糖化	769	774.75	779.5	3021	PCNET	1280	1309.5	1450
3121	マーチャント	292	304.25	303.5	3266	ファンドクリG	82	82.5	107
3422	J-MAX	323	328.75	417.5	3796	い生活	499	502.25	526.5
3825	REMIX	467	533	482.5	3848	データアプリ	816	817.5	1064
4102	丸尾カルシウム	1361	1361.25	1429.5	4193	ファブリカ	2228	2524.25	2240
4245	ダイキアクシス	667	692	708	4293	セプテーニHD	415	429	417
4957	ヤスハラケミ	848	933.75	868.5	5282	ジオスター	302	304.75	329.5
5380	新東	1740	2167.5	2265	5391	A&Aマテ	1172	1210.5	1227.5
5484	東北鋼	1932	2025.75	1937.5	5817	JMACS	468	473	518
5965	フジマック	977	1008	1009	6150	タケダ機械	2955	2959	3467
6229	オーケーエム	1298	1315	1330	6360	東自機	3150	3614.25	3405

株式、債券、ファンド、上場ETF及び上場リートのご購入の際のご注意事項

当資料は、投資判断の参考となる情報提供のみを目的としており、個別の金融商品の投資勧誘を目的として作成または提供するものではありません。当資料は、作成者が信頼できると判断した情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性や完全性を、または、将来の経済・市況動向等を予測・保証するものではありません。また、当資料中の見解等は今後予告なく変更される場合がありますので、投資に係る最終決定はご自身の判断でなさいますようお願い申し上げます。金融商品等の手数料等及びリスクについては、当該商品等の上場有価証券等書面、契約締結前交付書面、目論見書及びお客さま向け資料等に記載しておりますので、よくお読みください。

【お取引時の手数料について】(営業店でお取引の場合の手数料率、税込表示)

● 国内株式の売買取引には約定代金に対して最大1.155%の売買手数料(同手数料額が2,750円に満たない場合は2,750円)をいただきます。マルチネット取引で売買いただく場合には対面取引の基本手数料から20%割引(当該金額が2,200円に満たない場合には、一律2,200円)となります。又、外国株式の売買取引には売買金額(現地における約定代金に現地委託手数料と税金等を買いの場合は加え、売りの場合は差し引いた金額)に対して最大0.88%の委託手数料(同手数料額が2,750円に満たない場合は2,750円)をいただきます。

● 非上場債券(国債、地方債、政府保証債、社債等)を当社が相手方となり、お買付けいただく場合には、購入対価のみお支払いいただきます。

● ファンドのご購入時や運用期間中には以下の費用がかかります。＜直接費用＞購入手数料(スイッチング手数料を含む)上限3.85%、換金手数料上限1.10%、信託財産留保額上限0.50%が必要となります。マルチネット取引の場合は購入手数料(スイッチング手数料を含む)、換金手数料について対面取引手数料の20%割引となります。

＜間接費用＞運用管理費用(信託報酬)上限2.50%、(注)その他の費用・手数料(監査費用、有価証券等の売買にかかる手数料、資産を外国で保管する場合の費用、信託事務に要する諸費用等)をご負担頂きます。(注)その他費用・手数料は、運用状況等により変動する為、料率の上限等を示すことができません。

● 外国株式、外国債券、外国投資信託を売買取引する際の円貨と外貨の交換レートには、約定代金に応じて当社が決定する為替スプレッドがあります。

【リスクについて】

● ＜株式、上場ETF、債券のリスク＞株式や上場ETFの売買取引については、株価の変動により投資元本を割り込むことがあります。債券は金利水準の変動等により価格が上下し、損失が生じるおそれがあります。外国株式、外国債券及び外貨建て資産に投資する上場ETFは、為替相場の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化等により投資元本を割り込むことがあります。

● ＜為替リスク＞外貨建て商品の場合、外貨建てでは投資元本を割り込んでいない場合でも、為替変動あるいは外貨交換の際の為替スプレッドにより、円換算ベースで投資元本を割り込み損失を被る場合があります。

● ＜上場リートのリスク＞リートは、不動産などで運用を行う上場投資法人です。リート市場価格については、金融経済動向、不動産市況、災害(地震、火災等)等の影響を受け変動し損失が生じるおそれがあります。分配金は不動産などからの収入に応じ変動します。金融商品取引所が定める基準に抵触し上場廃止になった場合には、取引が著しく困難になる可能性があります。

● ＜ファンドのリスク＞ファンドは、主に国内外の株式、債券、不動産投資信託証券など値動きのある有価証券等(外貨建て資産には為替リスクもあります)に投資しますので基準価額は大きく変動します。従って、投資元本が保証されているものではなく、これを割り込むことがあります。また、「毎月分配型」及び「通貨選択型」ファンドの「収益分配金に関する留意事項」及び「通貨選択型投資信託の収益イメージ」は、必ずご確認して頂きたい重要事項となっておりますので、投資信託説明書(交付目論見書)をよくお読みください。



ひろぎん証券

商号等 ひろぎん証券株式会社
加入協会 金融商品取引業者中国財務局長(金商)第20号
日本証券業協会

(帳票J-10-002 企画部2024年4月改正)

本店営業部	〒730-0031 広島市中区紙屋町1-3-8	Tel: 082-245-5000	三 次 支 店	〒728-0012 三次市十日市中2-13-26	Tel: 0824-62-3121
福 山 支 店	〒720-0812 福山市霞町1-1-1	Tel: 084-922-1321	可 部 支 店	〒731-0221 広島市安佐北区可部3-20-21	Tel: 082-815-2600
岡山営業所	〒700-0826 岡山市北区磨屋町1-3	Tel: 086-222-1561	広島西支店	〒733-0841 広島市西区井口明神1-17-4	Tel: 082-277-2700
府 中 支 店	〒726-0004 府中市府川町335-1	Tel: 0847-45-8500	東広島支店	〒739-0014 東広島市西条昭和町2-7	Tel: 082-422-3621
尾 道 支 店	〒722-0035 尾道市土堂2-7-11	Tel: 0848-23-8121	廿日市支店	〒738-0024 廿日市市新宮1-9-34	Tel: 0829-31-6611
尾 道 支 店 今治営業所	〒794-0022 今治市室屋町1-1-13	Tel: 0898-55-8280	岩 国 支 店	〒740-0018 岩国市麻里布町2-7-7	Tel: 0827-22-3161
尾 道 支 店 因島営業所	〒722-2323 広島県尾道市因島土生町2017-3	Tel: 0845-22-2291	徳 山 支 店	〒745-0034 周南市御幸通2-15	Tel: 0834-31-5350
三 原 支 店	〒723-0014 三原市城町1-25-1	Tel: 0848-67-6681	徳 山 支 店 萩営業所	〒758-0027 萩市吉田町51-11	Tel: 0838-25-2121
呉 支 店	〒737-0045 呉市本通3-5-4	Tel: 0823-21-6401	宇 部 支 店	〒755-0029 宇部市新天町2-3-3ポスティビル	Tel: 0836-31-1105

ネットセンター(インターネット取引) <https://www.hirogin-sec.co.jp>